

平成 29 年版

# 消防年報



匝瑳市横芝光町消防組合消防本部

# は し が き

この年報は、匝瑳市横芝光町消防組合（匝瑳市及び山武郡横芝光町で構成）の消防現勢及び平成29年中の消防業務に関する諸般の事項を集録し、将来の参考に資するとともに消防事情を広く一般に紹介するため編集したものです。

各統計は、平成29年12月31日現在をもって集録し、総務関係（9から15まで）は会計年度で作成、火災、救急統計等は暦年により編集したものです。

平成30年7月

匝瑳市横芝光町消防組合



# 目次

## 総務

平成29年版

消防年報

匝瑳市  
横芝光町  
消防組合  
消防本部

- (P) 1 消防組合位置・地勢・区域図及び車両等配置図
- 3 消防組合のあゆみ
- 8 消防組合の組織
- 9 消防本部事務分掌
- 10 消防署事務分掌
- 11 管内市町の人口・世帯数及び推移・管内市町別の消防力
- 12 消防組合分担金の前年比較・消防組合予算の内訳
- 13 消防組合職員配置状況・消防組合職員年齢状況
- 14 職員教養派遣状況・年度別職員教養派遣の推移
- 15 職員特殊免許・資格取得状況
- 16 庁舎施設現況
- 17 消防相互応援協定締結状況

## 予防

- 18 消防用設備等設置届出受理件数
- 19 予防関係各種届出受理件数
- 19 火災予防条例関係届出受理件数
- 20 各市町別防火対象物一覧表
- 21 消防法に定める建築同意件数
- 21 各市町の年別同意件数(過去6年)
- 22 管内地区別中高層防火対象物数(3階以上)
- 23 管内地区別危険物製造所等の数
- 24 危険物関係申請・届出受理件数
- 24 各市町別危険物申請手数料徴収状況
- 25 年別危険物製造所等の数(過去6年)
- 25 匝瑳市横芝光町危険物安全協会

## 通信気象

- 26 通信指令業務の概要
- 27 通信指令システム一覧
- 28 消防救急無線装置の概要・消防団デジタル無線機配備状況
- 29 月別覚知状況・月別気象状況

## 警防

- 30 消防車両現勢
- 31 消防部隊装備一覧表
- 32 救急隊の主な装備一覧表
- 33 救助隊の特殊装備・資器材一覧表
- 34 管内消防水利現況

# 目次

## 火災

- (P) 35 火災の前年比較  
36 管内市町別出火状況  
36 月別火災発生状況  
37 初期消火活動状況・損害額段階別出火件数  
38 地区別火災発生状況  
39 原因別出火状況  
40 火災の傾向  
41 主な出火原因別の出火件数・火災種別出火件数の推移  
42 過去5年間の死者を生じた火災  
42 損害額2,000万円以上の火災発生状況

## 救急

- 43 救急事故種別の推移・月別救急出動状況  
44 市町別出動状況・市町別出動構成比  
45 地区別出動状況  
46 救急搬送人員傷病程度別状況  
46 救急活動医療機関等収容所要時間状況  
47 救急処置実施状況  
48 医療機関別搬送人員  
48 市町別休日当番医照会件数  
49 救急講習会実施状況・特異事故概要(傷病者4名以上)  
50 特別救助隊出動人員・活動人員状況  
50 年別救助活動状況

## 災害

- 51 その他の災害発生状況の概要  
51 市町別その他の災害発生状況  
51 月別災害種別発生状況  
51 その他の災害発生の推移  
52 津波の知識

## 消防団

- 53 消防団の概要・分布図  
54 消防団の組織・消防団員と消防ポンプ1台当りの割合  
55 歴代消防団長  
56 消防団員報酬支給状況・消防団助成金・費用弁償  
56 消防団機械現勢  
57 市町別機械保有状況  
58 市町別消防団員配置状況  
59 消防団保有機械性能表  
62 消防団保有ポンプ経過年数状況  
63 消防団員の処遇と表彰制度

平成29年版

消防年報

匠瑳市  
横芝光町  
消防組合  
消防本部



---

総務関係



# 総務関係 (細目次)

1. 消防組合位置・地勢・区域図及び車両等配置図
2. 消防組合のあゆみ
3. 消防組合の組織
4. 消防本部事務分掌
5. 消防署事務分掌
6. 管内市町の人口・世帯数
7. 人口・世帯数の推移
8. 管内市町別の消防力
9. 消防組合分担金の前年比較
10. 消防組合予算の内訳
11. 消防組合職員配置状況
12. 消防組合職員年齢状況
13. 職員教養派遣状況
14. 年度別職員教養派遣の推移
15. 職員特殊免許・資格取得状況
16. 庁舎施設現況
17. 消防相互応援協定締結状況

# 1. 消防組合位置・地勢・区域図及び車両等配置図

匝瑳市横芝光町消防組合（匝瑳市及び山武郡横芝光町で構成）は、千葉県東部のほぼ中央に位置し、県都千葉市からJR総武本線、国道126号を利用約1時間、また国道296号が匝瑳市を起点とし、成田国際空港の南を通り船橋市へ通じています。

隣接する市町村は、東に旭市、北に香取市、多古町、西は芝山町、山武市に接しています。地勢はJR総武本線、国道126号を境に北部は、ゆるやかな丘陵（10m～40m）が断続し、台地は畑、平地は水田と緑の丘陵の下に住宅が点在しており、南部は平坦地で、水田、畑地が土地改良事業により整然と区画され、白砂青松の九十九里海岸へと続いています。また住宅は、県道市町道沿線に集落をなし、JR八日市場駅及び横芝駅を中心に商店が密集し市街化しています。

気候は年間平均14.9℃と温暖にして、年間降雨量1,473ミリメートルで、管内を南北に2級河川の栗山川と新川がそれぞれ九十九里浜へと注いでいます。

管内人口は、61,424人で前年より750人の減少、世帯数は24,184世帯で91世帯の増加、管内面積168.53km<sup>2</sup>（人口密度364人/km<sup>2</sup>）です。

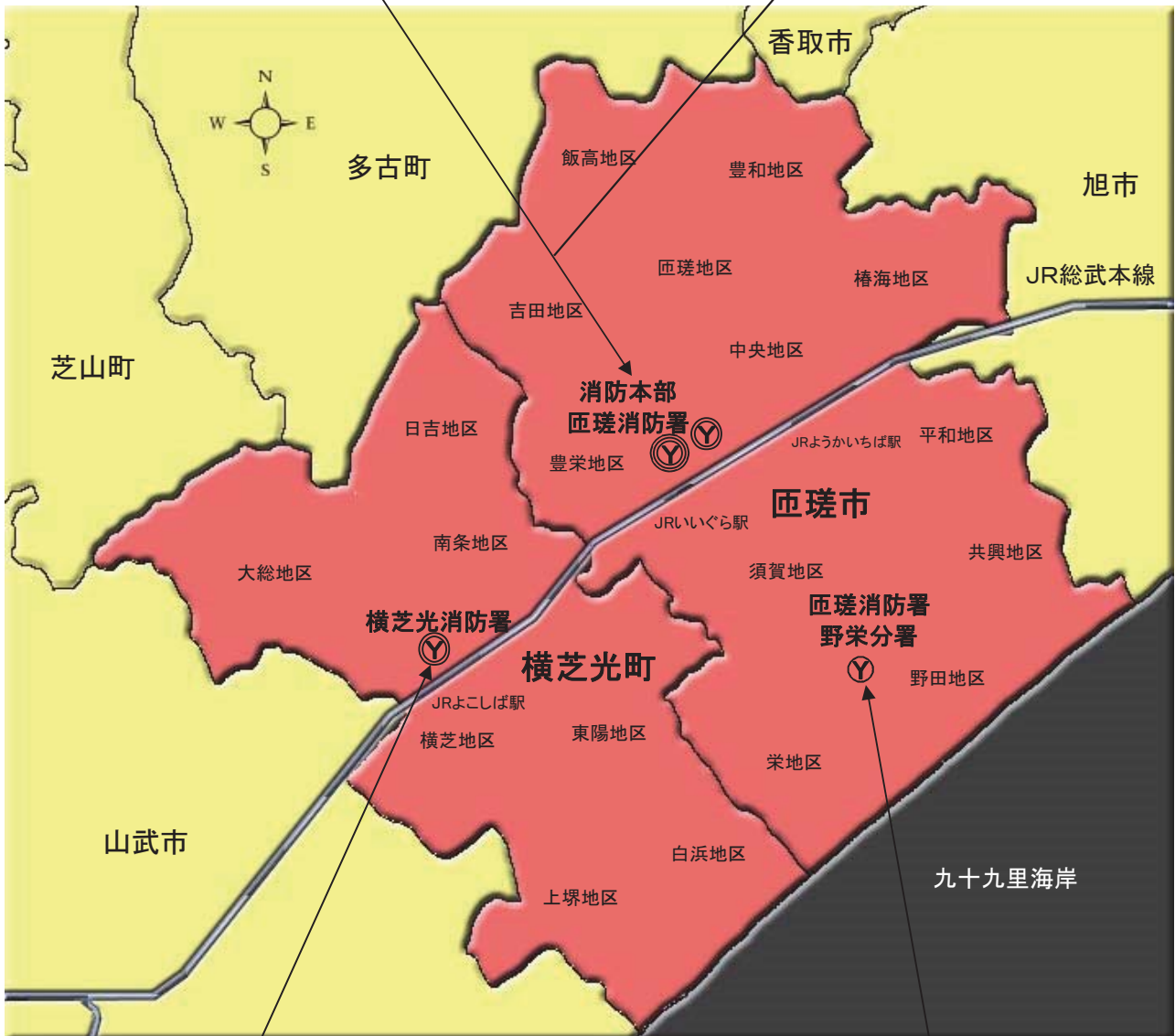


### 消 防 本 部

職 員	22名
指 揮 車	2台
査 察 車	1台
原 調 車	1台
連 絡 車	3台

### 匠 瑳 消 防 署

職 員	40名	資機材搬送車	1台
水槽付ポンプ車	1台	救 急 車	1台
普通ポンプ車	1台	指 揮 車	1台
化 学 車	1台	赤 バ イ	3台
救助工作車	1台	連 絡 車	1台



### 横 芝 光 消 防 署

職 員	27名
水槽付ポンプ車	1台
普通ポンプ車	1台
救 急 車	1台
指 揮 車	1台
赤 バ イ	1台

### 匠 瑳 消 防 署 野 栄 分 署

職 員	20名
水槽付ポンプ車	1台
救 急 車	1台
指 揮 車	1台
赤 バ イ	1台



## 2. 消防組合のあゆみ

年	月	変 革
昭和41年	4月	政令指定により八日市場市消防本部及び消防署(八日市場市イ2105番地6)を設置し、職員16名、水槽付ポンプ車1台にて消防業務開始する。
	7月	普通ポンプ車1台を増強配備、職員10名採用する。
昭和42年	9月	救急車1台を購入し、救急業務開始する。
昭和43年	4月	八日市場ライオンズクラブから偵察車(赤バイ)を寄贈され、消防署に配備し消防業務開始する。
	11月	化学車1台を増強配備、職員2名採用する。
昭和45年	3月	八日市場市消防本部、消防庁長官から竿頭綬を授与される。
	4月	八日市場市近隣三町(匝瑳郡野栄町、匝瑳郡光町、山武郡横芝町)は、政令指定第62号及び千葉県指令第1159号にて八日市場市外三町消防組合の設置認可をうける。
	10月	消防組合消防本部、消防署(八日市場市イ2105番地6)発足する。
	10月	初代消防組合長に布施章氏(八日市場市長)、 〃 副組合長に熱田広司氏(野栄町長)、椎名彰氏(光町長)、椎名登氏(横芝町長)就任する。
	10月	初代消防長に越川好雄氏就任する。
	10月	職員10名採用する。
	11月	日本損害保険協会より普通ポンプ車(ニッサンパトロール)を寄贈され、消防署に配備する。
	12月	職員2名採用する。
	12月	山之内製薬(株)より救急車(ニッサンセドリック)を寄贈され横芝町役場に配備、救急業務開始する。
昭和46年	1月	職員2名採用する。
	3月	職員15名採用する。
	3月	横芝分署(山武郡横芝町横芝1164番地1)及び野栄分遣所(匝瑳郡野栄町今泉6685番地)の庁舎竣工する。
	4月	横芝分署(水槽付ポンプ車1台、普通ポンプ車1台、救急車1台、職員16名)、野栄分遣所(普通ポンプ車1台、職員8名)消防業務開始する。
	4月	条例定数69名に改正。
	8月	職員1名採用する。
	12月	職員3名採用する。
	12月	野栄分遣所に救急車(トヨタハイエース)を増強配備、救急業務開始する。
昭和47年	1月	職員2名採用する。
	2月	消防本部、消防署(八日市場市ホ715番地)庁舎竣工し、移転する。
	3月	職員6名採用する。
	4月	職員1名採用する。
昭和48年	4月	条例定数73名に改正、職員6名採用する。
	5月	千葉県共済農協組合連合会より救急車(トヨタハイエース)を寄贈され、消防署に配備する。
	10月	職員1名採用する。
昭和49年	7月	職員3名採用する。
昭和50年	6月	消防署に特別救助隊発足、隊長以下12名にて救助業務開始する。
昭和51年	3月	消防本部に指揮車(トヨペットコロナ)を購入配備する。
	4月	職員1名採用する。
	12月	指令室にテレホンサービス装置(5回線)を導入する。
昭和52年	3月	消防署配備の水槽付ポンプ車(三菱ふそう)を更新する。
	4月	条例定数75名に改正、職員3名採用する。
昭和53年	3月	新東京国際空港周辺各消防本部、公団、町と航空機災害に関し相互応援協定を締結する。
	3月	千葉県より救急医療機関情報の円滑化を図るため、救急医療情報装置(端末機)を配備する。
	3月	八日市場交通安全協会の援助を受け、消防署配備の救急車(トヨタアンビュランス)を更新する。

	8月	日本船舶振興会より救急車(ニッサンキャラバン)寄贈され、横芝分署に配備する。
昭和54年	1月	野栄分遣所に配備の救急車(トヨタアンビュランス)を更新する。
	3月	消防組合、八日市場市消防団は、消防庁長官表彰旗を授与される。
	3月	消防署の警防事務室及び指令室増改築し、竣工する。
	4月	職員2名採用する。
	5月	消防本部配備の指揮車(トヨタクラウン)を更新する。
昭和55年	4月	指令室に指令台(B型救急指令装置)を配備し、指令業務の円滑化を図る。
	4月	条例定数80名に改正、職員5名採用する。
	6月	消防署に現場指揮車(トヨタカローラ)を購入配備する。
	7月	消防長に野口正雄氏就任する。(2代)
	11月	2代消防組合長に馬場幸太郎氏(光町長)就任する。
昭和56年	1月	野栄分遣所配備の普通ポンプ車を水槽付ポンプ車(三菱ふそう)に更新する。
	7月	職員1名採用する。
	12月	消防署に救助工作車(いすゞフォワード)を増強配備する。
昭和57年	11年	3代消防組合長に小川八郎氏(野栄町長)就任する。
	12月	横芝分署配備の水槽付ポンプ車(いすゞフォワード)を更新する。
	12月	消防署に高圧ガス(空気)充填所を新設する。
昭和58年	1月	指令室に消防用気象観測装置一式を配備する。
	4月	職員3名採用する。
	4月	千葉県防災行政無線が設置され、運用開始する。
	4月	千葉県消防設備保守協会より予防査察車(トヨタカローラ)寄贈され、消防本部に配備する。
	8月	山武郡市広域行政組合消防本部と消防相互応援協定を締結する。
昭和59年	3月	横芝分署配備の普通ポンプ車(いすゞエルフ)を更新する。
	3月	消防署配備の化学車(いすゞフォワード)を更新する。
	4月	職員2名採用する。
	4月	消防本部へ原調車(トヨタライトエース)を増強配備する。
	8月	日本消防協会より救急車(ニッサンキャラバン)寄贈され消防署に配備する。
	11月	4代消防組合長に佐瀬哲司氏(横芝町長)就任する。
昭和60年	3月	消防署配備の普通ポンプ車(いすゞフォワード)を更新する。
	4月	県下63市町村、9一部事務組合が、千葉県広域消防相互応援協定を締結する。
	10月	横芝分署・野栄分遣所配備の救急車(トヨタアンビュランス)をそれぞれ更新する。
昭和61年	4月	消防長に伊藤忠司氏就任する。(3代)
	9月	横芝町防災行政無線に係る遠隔制御器の管理運用の協定を締結する。
	9月	光町防災行政無線に係る遠隔制御器の管理運用の協定を締結する。
	11月	5代消防組合長に小川八郎氏(野栄町長)就任する。
昭和62年	2月	野栄町防災行政無線に係る遠隔制御器の管理運用の協定を締結する。
	4月	職員1名採用する。
昭和63年	3月	消防本部書庫を建築竣工する。
	4月	指令室の消防無線基地局を増強更新する。
	11月	6代消防組合長に増田健氏(八日市場市長)就任する。
平成元年	5月	消防本部の消防用大サイレン老朽化により更新する。
	7月	消防本部へ電話ファクシミリ配備する。
平成2年	11月	7代消防組合長に斉藤譲氏(光町長)就任する。
	11月	横芝分署配備の連絡車を指令車(トヨタカローラ)に更新する。
	12月	指令室の消防無線基地局の県波無線装置を更新する。
平成3年	3月	横芝分署配備の救急車(トヨタアンビュランス)を更新する。
	4月	八日市場市防災行政無線に係る遠隔制御器の管理運用の協定を締結する。

平成4年	1月	野栄分遣所建設用地(582.85㎡)を取得し敷地拡張をする。
	2月	消防署・野栄分遣所配備の救急車(トヨタアンビュランス)をそれぞれ更新する。
	3月	八日市場市外三町消防組合長期計画を樹立する。
	3月	消防署配備の水槽付ポンプ車(いすゞフォワード)を更新する。
	4月	条例定数102名に改正、職員4名採用する。
	6月	消防署配備の指令車(トヨタカローラ)を更新する。
	9月	消防本部配備の査察車(トヨタコロナ)を更新する。
	10月	消防長職務代理者に伊橋佳辰氏(光町役場総務課長)就任する。
	10月	職員1名採用する。
平成5年	1月	8代消防組合長に實川堅司郎氏(横芝町長)就任する。
	1月	消防長職務代理者に海保英之氏(消防本部次長)就任する。
	3月	消防長に古谷宣夫氏就任する。(4代)
	4月	職員8名採用する。
平成6年	3月	横芝分署庁舎全面改修する。
	4月	職員6名採用する。
	8月	消防本部配備の原調車(トヨタハイエース)を更新する。
	12月	野栄分遣所庁舎新築竣工する。
平成7年	1月	9代消防組合長に渡辺忠氏(野栄町長)就任する。
	4月	職員5名採用する。
	11月	無線局に救急波を導入する。
	12月	野栄分遣所配備の水槽付ポンプ車(日野レンジャー)を更新する。
平成8年	4月	職員4名採用する。
	12月	消防署配備の救急車を高規格救急車(トヨタハイメディック)に更新する。
平成9年	1月	10代消防組合長に増田健氏(八日市場市長)就任する。
	4月	救急救命士1名誕生する。
	4月	条例定数を106名に改正、職員2名採用する。
平成10年	3月	横芝分署配備の水槽付ポンプ車(日野レンジャー)を更新する。
	3月	消防署配備の救助工作車(日野レンジャー)を更新する。
	3月	指令室及び車庫を増築し、消防本部・消防署庁舎の外部を改修する。
	3月	指令室の指令台(沖電気. PD9300)を更新する。
	4月	11代消防組合長に江波戸辰夫氏(八日市場市長)就任する。
	4月	救急救命士1名誕生する。
	4月	職員2名採用する。
	10月	救急救命士1名誕生する。
平成11年	3月	消防署配備の化学車(日野レンジャー)を更新する。
	3月	横芝分署配備の救急車を準高規格救急車(トヨタアンビュランス)に更新する。
	3月	野栄分遣所配備の連絡車を指令車(トヨタカローラ)に更新する。
	3月	消防本部・消防署庁舎の内部を改修し、救急消毒室を新設する。
	10月	救急救命士2名誕生する。
平成12年	3月	横芝分署配備の消防ポンプ車(三菱ふそう)を更新する。
	3月	野栄分遣所配備の救急車を準高規格救急車(トヨタアンビュランス)に更新する。
	3月	消防署に消防救助訓練塔を建設する。
	4月	職員3名(うち救急救命士1名)採用する。
	10月	救急救命士1名誕生する。
平成13年	1月	横芝分署に救急消毒室を新設する。
	3月	消防署配備の消防ポンプ車(三菱ふそう)を更新する。
	9月	消防署特別救助隊に資機材搬送車を購入配備する。

平成14年	3月	日本消防協会より赤バイ5台八日市場市消防団に寄贈され、消防組合に配備する。
	4月	救急救命士1名誕生する。
	6月	消防本部配備の指揮車(トヨタクラウン)を更新する。
	7月	消防署配備の指令車(ダイハツ・ハイゼットグランカーゴ)を更新する。
	9月	消防本部配備の予防査察車(ホンダストリーム)を更新する。
平成15年	3月	高圧ガス充てん設備更新する。
	4月	消防長に林明氏就任する。(5代)
	4月	職員4名採用する。
	10月	救急救命士1名誕生する。
平成16年	2月	消防署配備の救急車(トヨタハイメディック)を更新する。
	3月	横芝分署配備の指令車(ニッサンX-トレイル)を更新する。
	4月	職員4名採用する。
	4月	野栄分遣所を野栄分署に昇格する。
	6月	消防署配備の指令車(ニッサンX-トレイル)を更新する。
平成17年	3月	消防用無線電話装置(市町村波、県波)基地局を更新する。
	3月	消防本部配備の原因調査車(ニッサンキャラバン)を更新する。
	4月	職員4名採用する。
	4月	救急救命士2名誕生する。
	10月	救急救命士1名誕生する。
平成18年	3月	横芝分署の救急車を高規格救急車(トヨタハイメディック)に更新する。
	4月	消防組合の名称を匝瑳市横芝光町消防組合と改称する。
	4月	消防署を匝瑳消防署に改称し、横芝分署を横芝光消防署に昇格改称する。
	4月	指令課の指令台(富士通フローリアン I)を更新する。
	4月	職員3名採用する。
	4月	救急救命士1名誕生する。
平成19年	2月	緊急消防援助隊用支援資機材(エアータント)購入配備する。
	4月	消防長に宇野智氏就任する。(6代)
	4月	職員3名採用する。
	4月	救急救命士1名誕生する。
平成20年	3月	匝瑳消防署配備の水槽付ポンプ車(日野レンジャー)を更新する。
	4月	消防長に並木茂氏就任する。(7代)
	4月	職員5名採用する。
	4月	救急救命士1名誕生する。
平成21年	3月	野栄分署配備の救急車を高規格救急車(トヨタハイメディック)に変更する。
	4月	職員5名採用する。
	4月	救急救命士2名誕生する。
	9月	救急救命士1名採用する。
平成22年	2月	12代消防組合長に太田安規氏(匝瑳市長)就任する。
	3月	野栄分署配備の水槽付きポンプ車(日野レンジャー)を更新する。
	4月	職員5名採用する。
	4月	救急救命士1名誕生する。
	5月	匝瑳消防署配備の救急車を高規格救急車(トヨタハイメディック)に更新する。
	9月	職員1名採用する。
平成23年	3月	東日本大震災が発生する。(11日14時46分発生)
	4月	消防長に秋葉辰男氏就任する(8代)
	4月	職員6名(うち救急救命士1名)採用する。
	4月	救急救命士1名誕生する。

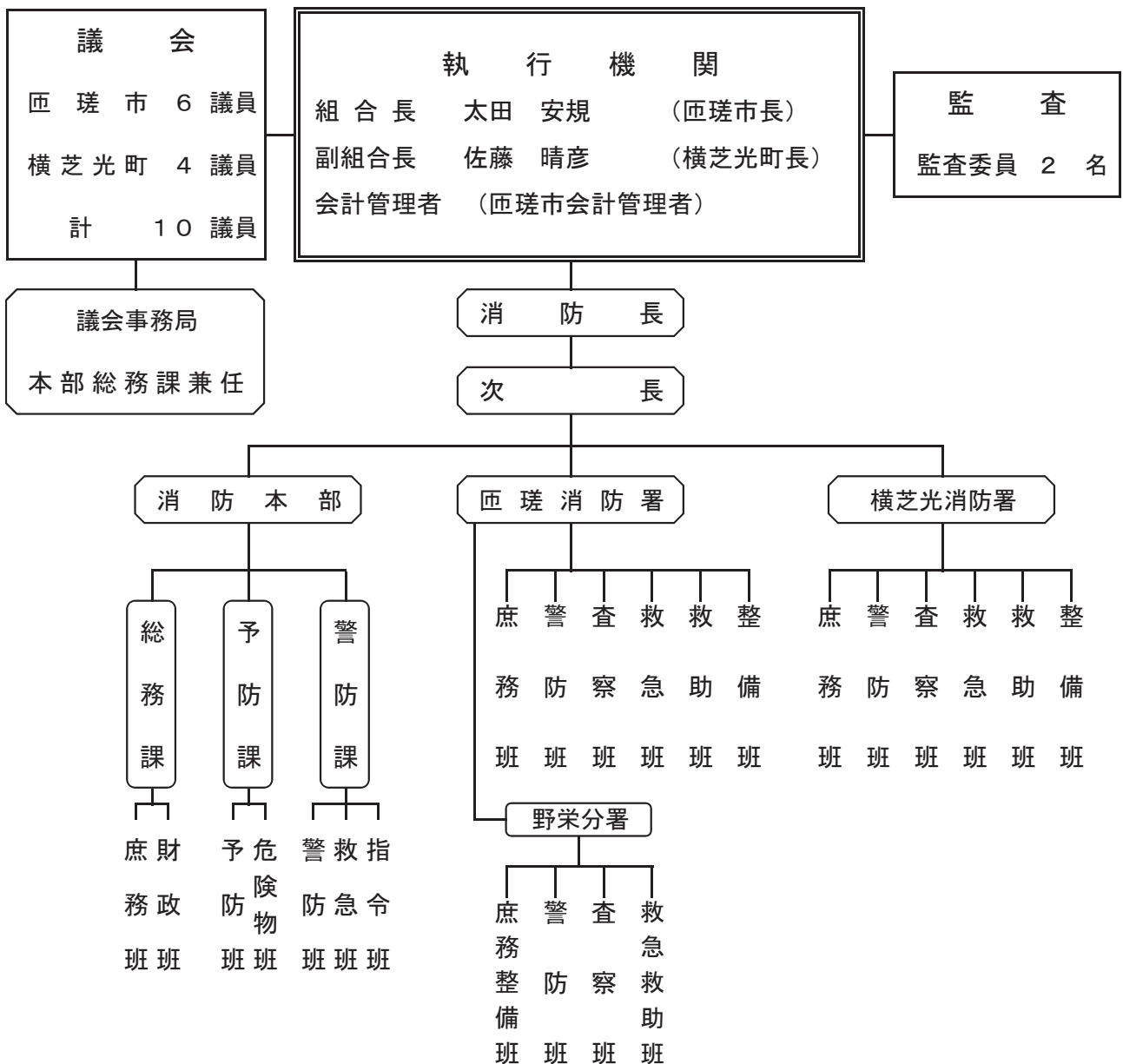


平成24年	1月	匠瑳消防署配備の救助工作車(日野レンジャー)を更新する。
	4月	職員6名採用する。
	4月	救急救命士2名誕生する。
平成25年	1月	横芝光消防署配備の救急車を高規格救急車(日産パラメディック)に更新する。
	2月	通信指令業務をちば消防共同指令センターに移行、同時にデジタル無線運用となる。
	4月	消防長に石毛正行氏就任する。(9代)
	4月	職員7名(うち救急救命士1名)採用する。
	4月	救急救命士2名誕生する。
平成26年	3月	横芝光消防署配備の水槽付きポンプ車(日野レンジャー)1-BIに更新する。
	4月	消防長に林秀郎氏就任する。(10代)
	4月	職員4名採用する。
	4月	救急救命士1名誕生する。
平成27年	3月	匠瑳消防署配備の指揮隊車(トヨタハイエース)を更新する。
	4月	消防長に安藤昇氏就任する。(11代)
	4月	職員5名(うち救急救命士1名)採用する。
	4月	救急救命士1名誕生する。
平成28年	4月	救急救命士1名誕生する。
	6月	アナログ無線を廃止する。
平成29年	4月	救急救命士1名誕生する。

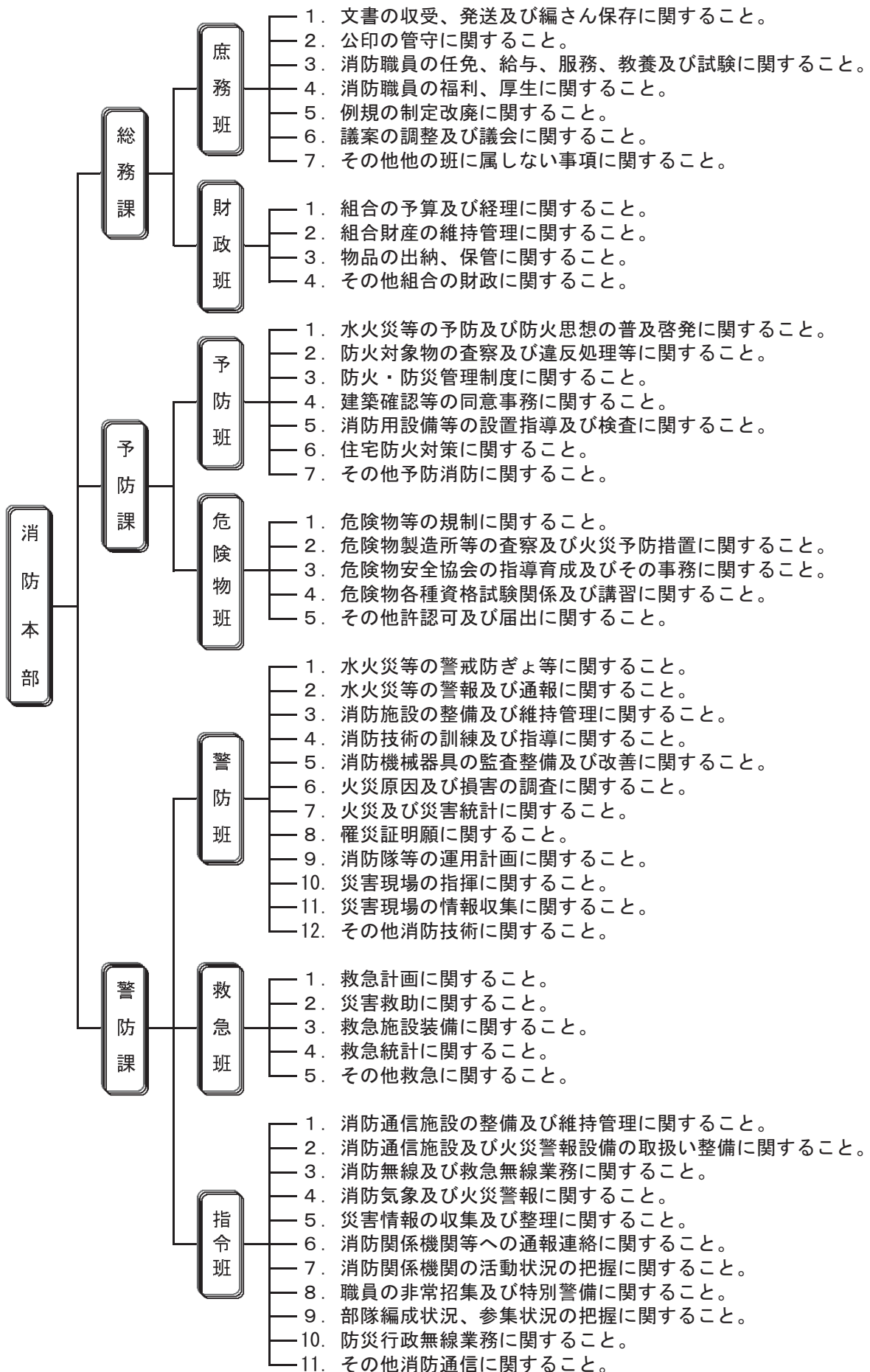
### 3. 消防組合の組織

匝瑳市横芝光町消防組合の執行機関は、組合長、副組合長及び会計管理者からなり、組合長、副組合長は構成市町長の互選により就任しています。

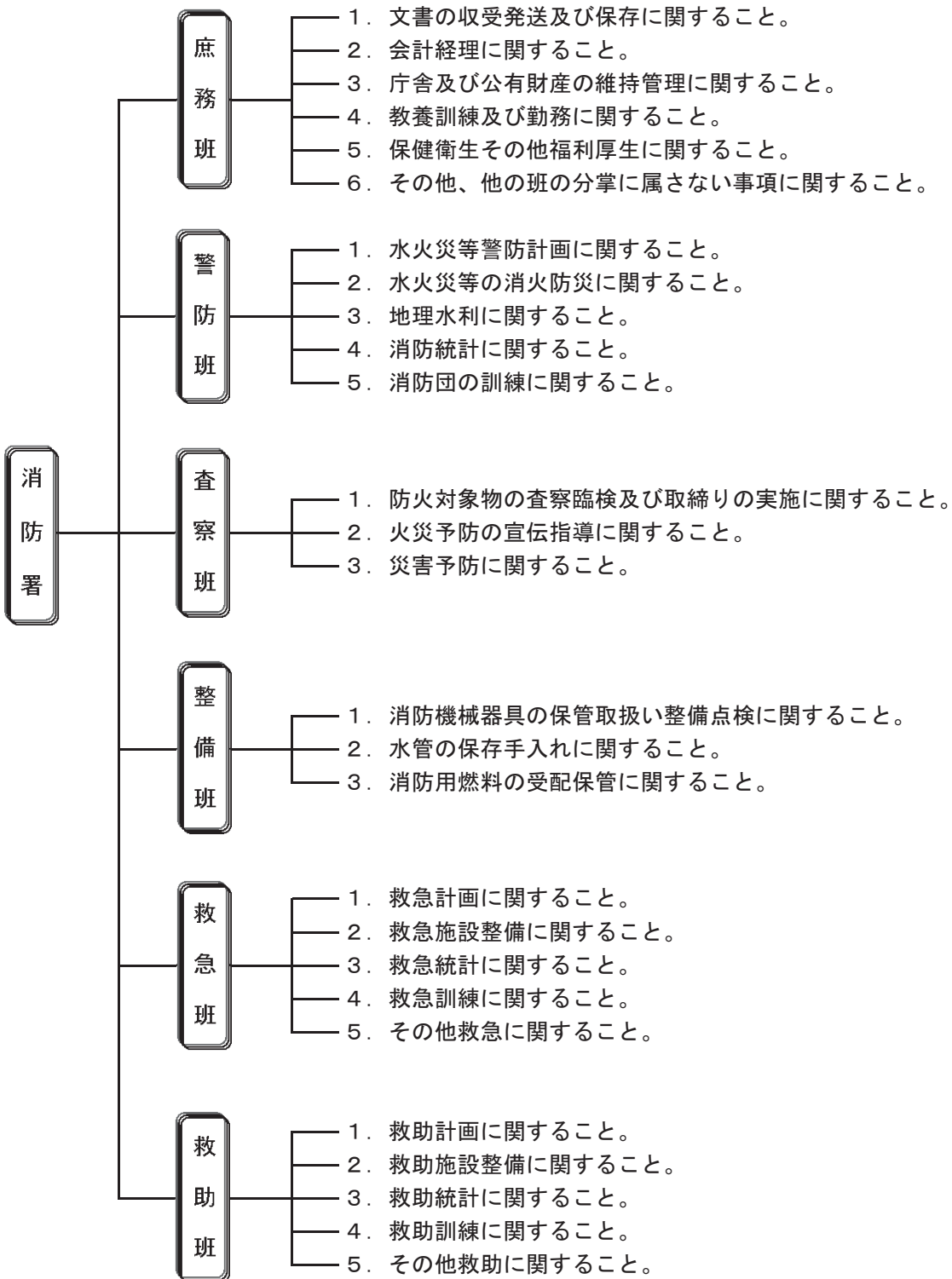
また、消防組合議員の定数は、消防組規約により10名で関係市町の議会議員の中から選出された者及び知識経験を有する者の中から関係市町の長により推選された者となっており、匝瑳市6名横芝光町4名と定められており、組合議員の任期は、議会選出議員にあつては関係市町の議会議員の任期となっています。監査委員は2名で組合議員及び識見を有する者の中から各1名を組合議会の同意を得て組合長が選任します。



## 4. 消防本部事務分掌



## 5. 消防署事務分掌





## 6. 管内市町の人口・世帯数

(平成30年1月1日現在)

区分 市 町	人 口			世 帯 数	面 積	人 口 密 度
	男(人)	女(人)	計(人)	(世帯)	(km <sup>2</sup> )	(人/km <sup>2</sup> )
匝 瑳 市	18,412	18,795	37,207	14,513	101.52	366
横 芝 光 町	11,902	12,315	24,217	9,671	67.01	361
計	30,314	31,110	61,424	24,184	168.53	364

## 7. 人口・世帯数の推移

(各年1月1日現在)

区分 年 別	人 口				世 帯 数	
	匝 瑳 市	横 芝 光 町	計	増 減 数	計	増 減 数
H 21	40,888	26,147	67,035	△ 600	23,164	62
H 22	40,494	25,999	66,493	△ 542	23,262	98
H 23	40,182	25,727	65,909	△ 584	23,342	80
H 24	39,821	25,499	65,320	△ 589	23,468	126
H 25	39,579	25,297	64,876	△ 444	23,694	226
H 26	39,235	25,321	64,556	△ 320	23,954	260
H 27	38,756	25,067	63,823	△ 733	23,987	33
H 28	38,197	24,728	62,925	△ 898	24,006	19
H 29	37,709	24,465	62,174	△ 751	24,093	87
H 30	37,207	24,217	61,424	△ 750	24,184	91

## 8. 管内市町別の消防力

(平成30年1月1日現在)

区分 市 町 別	面 積 (km <sup>2</sup> )	人 口 (人)	世 帯 数 (世帯)	市 街 地 準 市 街 地 の 数	団 員 数	ポンプ台数				消 火 栓 (基)	防 火 水 槽	
						水 槽 付	普 通	水 積 槽 載 付 車	積 載 車		40m <sup>3</sup> 以 上	40m <sup>3</sup> 未 満
匝 瑳 市	101.52	37,207	14,513	13	654	2	8	12	19	1,160	192	357
横 芝 光 町	67.01	24,217	9,671	9	482	1	8	3	14	672	202	190
計	168.53	61,424	24,184	22	1,136	3	16	15	33	1,832	394	547

## 9. 消防組合分担金の前年比較

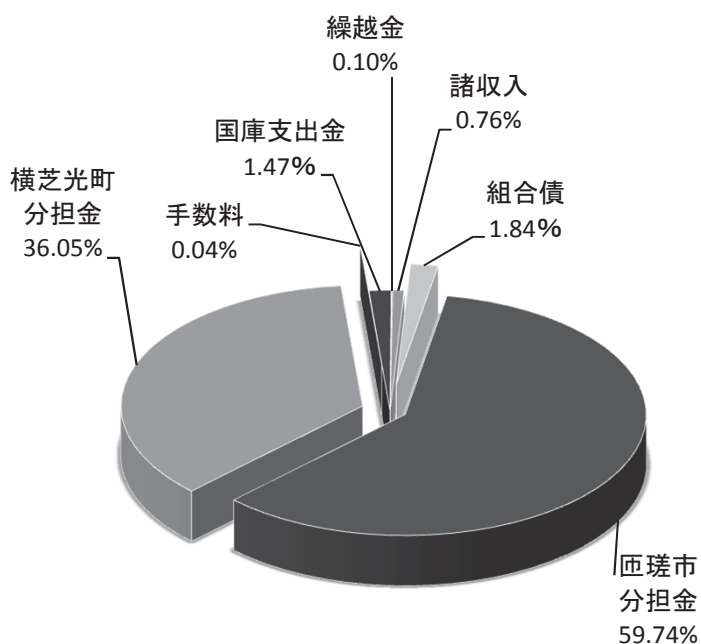
区分 市町別	分担金 (千円)			分担金割合 (%)	組合議員 (人)	消防職員割合 (人)
	平成29年度	平成28年度	前年比較			
匝瑳市	591,389	596,103	△ 4,714	62.36	6	69
横芝光町	356,913	369,455	△ 12,542	37.64	4	40
計	948,302	965,558	△ 17,256	100	10	109

## 10. 消防組合予算の内訳

(平成29年度当初予算)

### 歳入

項目	金額(千円)
分担金	948,302
使用料・手数料	401
県支出金	0
繰越金	1,000
諸収入	7,535
組合債	18,200
国庫支出金	14,549
計	989,987



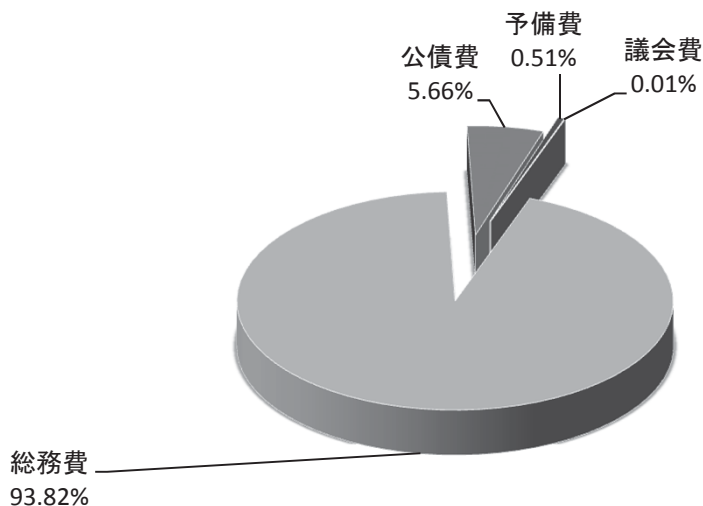
予算総額

989,987

(千円)

### 歳出

項目	金額(千円)
議会費	133
総務費	928,826
公債費	56,028
予備費	5,000
計	989,987



## 11. 消防組合職員配置状況

(平成29年4月1日)

区分		階級別		消 防 吏 員					事 務 職 員	計		
		消防監	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消防士				
定 数		—	—	—	—	—	—	—	—	110		
実 員		1	8	8	37	16	31	7	1	109		
実 質 配 備 状 況	消 防 本 部	消 防 長		1							1	
		次 長										
		総 務 課			1	1	2	2	1		1	8
		予 防 課			1	1	2	1				5
		警 防 課	警防・救急班			1	1	2				4
			指 令 班				1	2			1	4
	消 防 署	匝 瑳 消 防 署			3	1	12	4	19	1		40
		横 芝 光 消 防 署			2	1	9	6	5	4		27
		野 栄 分 署				2	8	3	6	1		20

総務課(指令センター、消防学校派遣の3名含む)

## 12. 消防組合職員年齢状況

(平成29年4月1日)

区分		階級別		消 防 吏 員					事 務 職 員	計	割 合 (%)
		消防監	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消防士			
18～20才								3		3	2.7%
21～25才							11	4		15	13.7%
26～30才						9	15			24	21.9%
31～35才					5	5	4			14	13.6%
36～40才					16					16	14.5%
41～45才				4	15	2	1			22	20.0%
46～50才				1	1					2	1.8%
51～55才			6	3						9	8.2%
56才以上		1	2						1	4	3.6%
計		1	8	8	37	16	31	7	1	109	100%
平均年齢		59	55.6	48	39.3	31.9	27.2	21.7	56	35.7	

### 13.職員教養派遣状況

(平成29年度職員派遣状況)

区 分	教 育 課 程	期 名	教 育 期 間	人 数
消防大学校	専科教育 予防科	第102期	8月24日～10月13日	1名
千葉県消防学校	専科教育 訓練指導科	第43期	4月17日～4月28日	2名
	専科教育 救急科	第42期	5月17日～7月12日	2名
	専科教育 予防査察科	第12期	8月17日～8月31日	1名
	専科教育 危険物科	第16回	9月5日～9月12日	1名
	専科教育 救助科	第46期	9月26日～10月27日	1名
	専科教育 火災調査科	第22期	11月6日～11月22日	2名
	専科教育 特殊災害科	第13期	12月4日～12月15日	1名
	専科教育 救急科	第43期	1月9日～3月7日	2名
救急振興財団	救急救命士（救急救命東京研修所）	第53期	9月1日～3月12日	1名

### 14. 年度別職員教養派遣の推移

(平成29年度)

科目別	年度	S40	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	計
		～H12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
消防大学校	上級幹部科	1																	1
	幹部研修科	4	1	1	1	1	1												9
	幹部科							1	1	1	1	1	1						7
	警防科	9																	9
	予防科	2																1	3
	救急科	3																1	4
	火災調査科																	1	1
千葉県消防学校	新任教官科															1			1
	救助科	2									1		1						4
	幹部特別研修科	30	2		2		2												36
	中級幹部科	6										1	1	1	1	1			11
	初級幹部科	28																	28
	警防課程	3																	3
	救助科	11	1	1	1	2	2	2	2	1	1		1	1	1	1	1	1	31
	特殊災害科									2	1		2	2	2	2	1		13
	予防査察科	2				1							2					1	7
	危険物科													2					3
	火災調査科	2	1					1		1	1	2	2	2	2	2	2	2	22
	救急Ⅰ課程	64																	64
	救急Ⅱ課程	34																	34
	救急標準課程・救急科	28	2	2	2		4	8	3	3	5	4	6	5	4	4	3	3	90
気管挿管講習					1	2												3	
薬剤投与講習							1	1		2	1							5	
気管挿管、薬剤投与講習								1	2	1			1					5	
特定行為追加講習																2	1	3	
訓練指導科	59	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2		2	2	2	2	2	91	
初任科	113			4	4	4	3	3	5	6	6	6	6	6	5	5			176
救急救命士研修所 救命士養成研修	6	1		1	2	2	1	1	1	1	1	2	2	1	1	1	1	1	26
救急救命士研修所 特定行為追加講習																3			3
千葉県自治研修センター						2	1	3	10	7	6	9	11	10	10	16	12	17	114
計	407	10	6	13	13	21	20	17	28	28	24	32	37	29	28	38	25	31	807

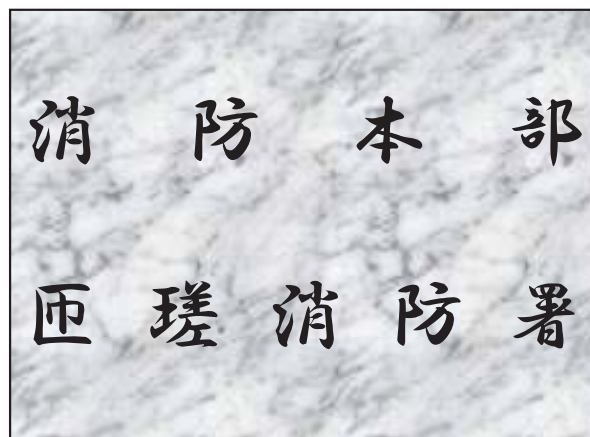


# 15. 職員特殊免許・資格取得状況

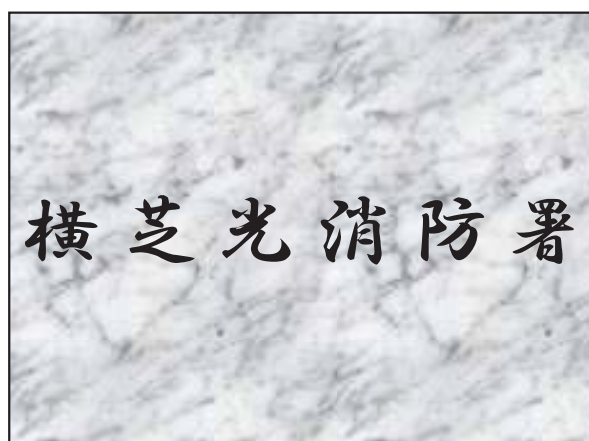
(平成29年4月1日現在)

種 別		階 級 別	計	消 防 監	司 令 長	司 令	司 令 補	士 長	副 士 長	消 防 士
自 動 車 運 転 免 許 証	大 型	特 殊	8		1	1	4		1	1
		第 1 種	73		4	7	34	10	17	1
		第 2 種	2				2			
	中 型	第 1 種	16				2	6	8	
		8 t 限 定	7	1	4	1	1			
	準 中 型	第 1 種								
		5 t 限 定	12						6	6
	普 通 第 1 種									
	二 輪	大 型	13	1	2		6	1	3	
普 通		22		2	5	4	2	7	2	
無 線 従 事 者 免 状	第 2 級 陸 上 特 殊		11		6	3			1	1
	第 3 級 陸 上 特 殊		92			4	36	16	30	6
	ア マ チ ュ ア		3		1	1	1			
救 急 適 任 証	救 急 I 課 程		11		8	3				
	救 急 II 課 程		11		8	3				
	救 急 科		85			5	36	15	28	1
	応 急 手 当 指 導 員		107		8	8	37	16	31	7
救 急 救 命 士			28		3	3	14	3	4	1
危 険 物 取 扱 者 免 状		乙 種 第 4	70		3	3	20	14	25	5
溶 接 修 了 証	ガ ス		26		4	5	12	1	4	
	ア ー ク		12		1	1	6	1	2	1
小 型 船 舶 操 縦 免 許 証	2 級		13		1		5	2	5	
	2 級 + 特 殊		2		1	1				
	2 級 (限 定) + 特 殊		11			2	9			
酸 欠 危 険 作 業 者			31		4	5	14	6	2	
小 型 移 動 ク レ ー ン 運 転 技 能 講 習 修 了 者			47		3	5	22	8	9	
玉 掛 技 能 講 習 終 了 者			50		5	6	21	9	9	
衛 生 管 理 者			8		2	4	2			
准 看 護 師			1			1				
安 全 衛 生 推 進 者			1			1				
潜 水 士			17		3	2	10	1	1	

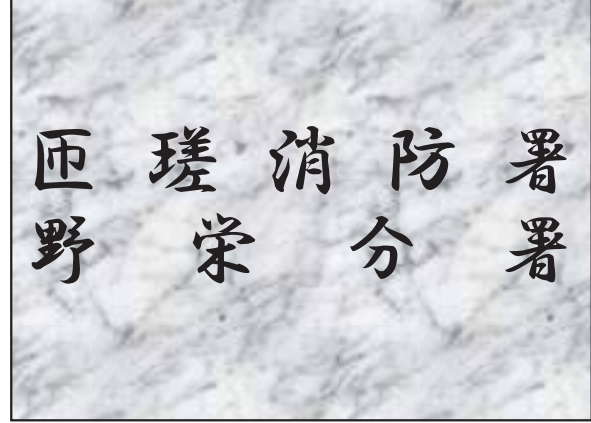
## 16. 庁舎施設現況



所在地	土地		建物		竣工又は増改築の 年 月 日
	地目	地積	床面積	構造	
匠瑛市八日市場 ホ 715番地	宅地	2,941.57 m <sup>2</sup>	1F 461.75 m <sup>2</sup>	鉄筋コンクリート 塔屋付 2階建	S 47. 1. 20
			2F 327.13 m <sup>2</sup>		S 54. 3. 26 (増築)
			PH 17.66 m <sup>2</sup>		H 10. 3. 9 (増築)
			延 806.54 m <sup>2</sup>		H 11. 3. 20 (改築)



所在地	土地		建物		竣工又は増改築の 年 月 日
	地目	地積	床面積	構造	
山武郡横芝光町 横芝1164番地1	宅地	1,135.79 m <sup>2</sup>	1F 290.50 m <sup>2</sup>	鉄筋コンクリート 2階建	S 46. 3. 25
			2F 121.40 m <sup>2</sup>		H 6. 3. 10 (改築)
			延 411.90 m <sup>2</sup>		H 15. 3. 9 (改築)



所在地	土地		建物		竣工又は増改築の 年 月 日
	地目	地積	床面積	構造	
匝瑳市今泉 6521番地8	宅地	935.85 m <sup>2</sup>	1F 432.56 m <sup>2</sup> 2F 190.31 m <sup>2</sup> 延 622.87 m <sup>2</sup>	鉄筋コンクリート 2階建	S 46. 3. 25 H 6. 12. 27 (新築)

## 17. 消防相互応援協定締結状況

協定名	協定年月日	協定市町
千葉県広域消防相互応援協定	昭和40年7月19日 締結 昭和60年4月1日 (改正) 平成4年4月1日 (改正) 平成15年4月1日 (改正) 平成18年8月22日 (改正)	県下市町村及び 一部事務組合
成田国際空港消防相互応援協定	昭和53年3月30日 締結 平成4年4月1日 (改正) 平成14年4月1日 (改正) 平成16年4月1日 (改正) 平成17年5月18日 (改正) 平成18年7月12日 (改正)	成田市、香取広域市町村圏 事務組合、佐倉市八街市酒 々井町消防組合、山武郡市 広域行政組合、富里市、栄 町、印西地区消防組合、四 街道市、成田国際空港株式 会社
銚子連絡道路における 消防相互応援協定	平成25年3月22日 締結	山武郡市広域行政組合



---

予防関係



# 予防関係 (細目次)

1. 消防用設備等設置届出受理件数
2. 予防関係各種届出受理件数
3. 火災予防条例関係届出受理件数
4. 各市町別防火対象物一覧表
5. 消防法に定める建築同意件数
6. 各市町の年別同意件数（過去6年）
7. 管内地区別中高層防火対象物数（3階以上）
8. 管内地区別危険物製造所等の数
9. 危険物関係申請・届出受理件数
10. 各市町別危険物申請手数料徴収状況
11. 年別危険物製造所等の数（過去6年）
12. 匝瑳市横芝光町危険物安全協会

# 1. 消防用設備等設置届出受案件数

消防用設備の種類 防火対象物の別(項)		消	屋	ス	自	消	非	避	誘	誘
		火	内	プリン	動	防	常	難	導	導
		器	消	ク	火	機	警	器	灯	標
			火	ラ	災	関	報	具		識
			栓	ー	報	へ	知			
			設	設	知	通	設			
			備	備	備	報	備			
1	イ 劇場・映画館・演芸場・観覧場									
	ロ 公会堂・集会場		1		2					
2	イ キャバレー・カフェー・ナイトクラブ等									
	ロ 遊技場・ダンスホール									
	ハ 性風俗関連特殊営業を営む店舗									
	ニ カラオケボックスその他遊興を営む店舗									
3	イ 待合・料理店その他これらに類するもの									
	ロ 飲食店									
4	百貨店・マーケット・展示場	13	1		3		9		11	
5	イ 旅館・ホテル・宿泊所	3			3				1	
	ロ 寄宿舎・下宿・共同住宅	1							1	1
6	イ 病院・診療所・助産所	1					1			
	ロ 老人短期入所施設・養護老人ホーム等	1		1	1	12	1		1	
	ハ 老人デイサービスセンター・軽費老人ホーム等	6	1		2	1	2	1	7	
	ニ 幼稚園・特別支援学校									
7	小学校・中学校・高等学校・大学等	1	1		2			2		1
8	図書館・博物館・美術館									
9	イ 公衆浴場(蒸気浴場・熱気浴場の類)									
	ロ イ以外の公衆浴場									
10	車両の停車場・航空機の発着場等									
11	神社・寺院・教会の類									
12	イ 工場・作業場	14	5		9				3	10
	ロ 映画スタジオ・テレビスタジオ									
13	イ 自動車車庫・駐車場									
	ロ 飛行機又は回転翼航空機の格納庫									
14	倉庫	7	3		4				1	4
15	前各項に該当しない事業場	3					1			2
16	イ 特定防火対象物が存する複合用途防火対象物									
	ロ 上記イ以外の複合用途防火対象物	4					1		1	3
16の2	地下街									
16の3	準地下街									
17	重要文化財・重要有形民俗文化財等									
18	延長50メートル以上のアーケード									
19	市町村長の指定する山林									
20	総務省令で定める舟車									
計		54	12	1	26	14	14	3	26	21

## 2. 各種届出受理件数

区分	月別												計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
防火管理者選任・解任届	4	2	5	5	6	2	3	2	2	12	6	2	51
消防計画作成・変更届	4	3	5	5	6	1	3	3	2	11	5	2	50
消防用設備等設置届	8	6	5	2	11	20	13	6	10	5	7	32	125
消防用設備等点検結果報告書	21	13	17	23	28	36	10	26	6	13	31	23	247
り災申告書			2		1			1	2	3	1		10
り災証明書	1		9			1			1	4	1		17
消防訓練計画通知書	9	12	19	2	9	13	9	8	29	14	19	7	150
消防訓練指導依頼書	6	5	7	1	5	11	2		4	19	25	19	104
講師等派遣依頼書	1	1	2	14	12	6	5	4	6	7	4	1	63
宅地開発意見書交付申請	1	1	1	1	1	2	1				1		9
計	55	43	72	53	79	92	46	50	62	88	100	86	826

## 3. 火災予防条例関係届出受理件数

区分	月別												計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
防火対象物使用開始届	3	3	3		1	5	6	4	8	2	3	9	47
少量危険物貯蔵取扱届			2	1				2		2		3	10
指定可燃物貯蔵取扱届			1		1					3			5
ボイラー設備設置届								1		4			5
発電・変電・蓄電池設備設置届	3	4	1		1	4	2	1	2	3		1	22
火災とまぎらわしい煙又は火災を発生おそれのある行為届	32	22	4	2	5	4	5	3	6	8	14	26	131
道路工事制限届	17	15	12	10	14	14	13	7	17	12	21	15	167
煙火打ち上げ等届					4	3	10		4	1		1	23
催物開催届							1		1				2
露店等の開設届		1	3			1	4	1	1	4	3	3	21
計	55	45	26	13	26	31	41	19	39	39	41	58	433

#### 4. 各市町別防火対象物一覧表

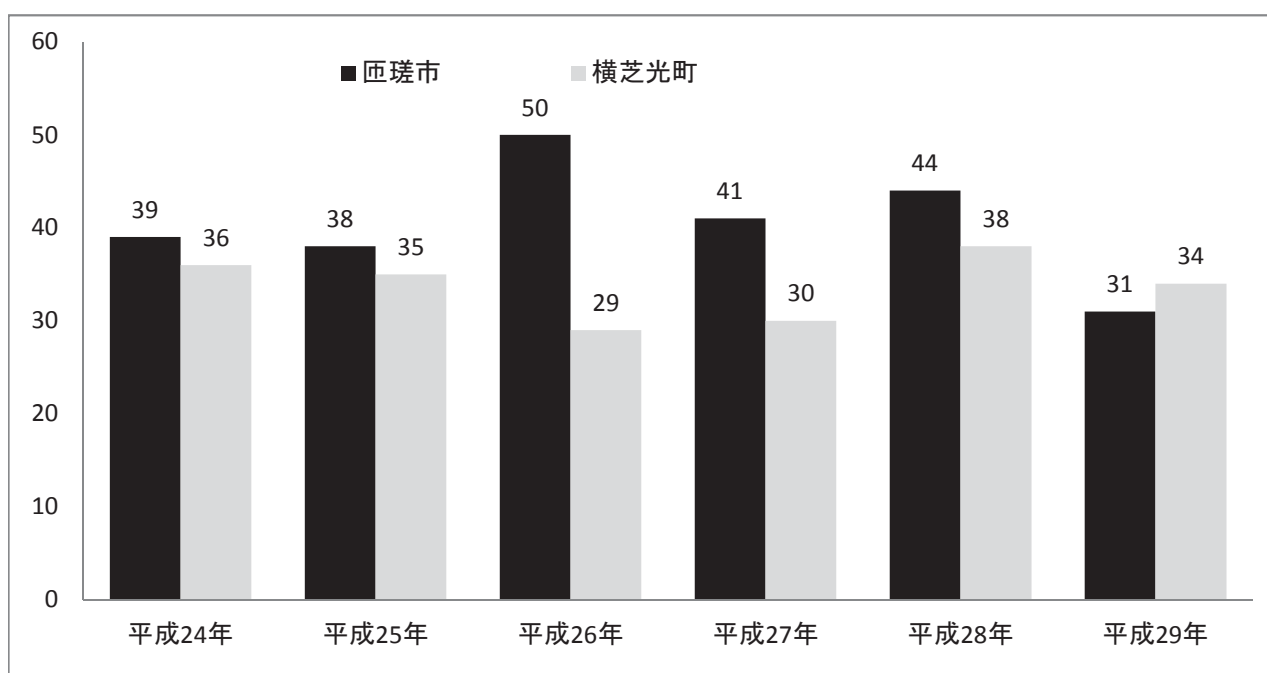
防火対象物の別(項)		市 町 別		計	
		匠 瑳 市	横 芝 光 町		
1	イ	劇場・映画館・演芸場・観覧場		2	2
	ロ	公会堂・集会場	24	12	36
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブ等			
	ロ	遊技場・ダンスホール	3	1	4
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗			
	ニ	カラオケボックスその他遊興を営む店舗	1		1
3	イ	待合・料理店その他これらに類するもの			
	ロ	飲 食 店	26	9	35
4		百貨店・マーケット・展示場	64	27	91
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所	8	16	24
	ロ	寄宿舍・下宿・共同住宅	62	16	78
6	イ	病院・診療所・助産所	20	7	27
	ロ	老人短期入所施設・養護老人ホーム等	19	9	28
	ハ	老人デイサービスセンター・軽費老人ホーム等	35	19	54
	ニ	幼稚園・特別支援学校	9	3	12
7		小学校・中学校・高等学校・大学等	46	33	79
8		図書館・博物館・美術館		1	1
9	イ	公衆浴場(蒸気浴場・熱気浴場の類)			
	ロ	イ以外の公衆浴場		1	1
10		車両の停車場・航空機の発着場等	1		1
11		神社・寺院・教会の類	2	1	3
12	イ	工場・作業場	91	91	182
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ		1	1
13	イ	自動車車庫・駐車場	7	2	9
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫			
14		倉 庫	77	54	131
15		前各項に該当しない事業場	111	85	196
16	イ	特定防火対象物が存する複合用途防火対象物	43	16	59
	ロ	上記イ以外の複合用途防火対象物	34	13	47
16の2		地下街			
16の3		準地下街			
17		重要文化財・重要有形民俗文化財等	8		8
18		延長50メートル以上のアーケード			
19		市町村長の指定する山林			
20		総務省令で定める舟車			
		合 計	691	419	1110

## 5. 消防法に定める建築同意件数

区分	月別													計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
新築	4	1	6	6	1	3	7	9	1	3	5	3	49	
増築							1	1					2	
改築														
移転														
修繕														
模様替														
用途変更														
その他	1	1				4	2	1		1	1	3	14	
計	5	2	6	6	1	7	10	11	1	4	6	6	65	

## 6. 各市町の年別同意件数(過去6年)

市町別	年別					
	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
匝瑳市	39	38	50	41	44	31
横芝光町	36	35	29	30	38	34
計	75	73	79	71	82	65



## 7. 管内地区別中高層防火対象物数(3階以上)

階 層 別 地 区 別		3階	4階	5階	6階以上	計
匝瑳市	中央地区	37	16	4	1	58
	匝瑳地区	1				1
	吉田地区	1				1
	飯高地区	1				1
	豊和地区					
	椿海地区	5				5
	平和地区	2	1			3
	共興地区	1				1
	須賀地区	5				5
	豊栄地区	7	1	4		12
	野田地区	5	1			6
	栄地区	1		1		2
小 計		66	19	9	1	95
横芝光町	日吉地区	2				2
	南条地区	1				1
	東陽地区	12				12
	白浜地区	3			1	4
	大総地区	2				2
	横芝地区	17	1			18
	上塚地区	2			1	3
小 計		39	1		2	42
合 計		105	20	9	3	137



## 8. 管内地区別危険物製造所等の数

製造所等の別 地区別		製造所	貯蔵所						取扱所					合計			
			屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所		一般取扱所	小計	
匠瑳市	中央地区		2	3		5				10	6			4	10	20	
	匠瑳地区					1				1	1				1	2	
	吉田地区																
	飯高地区										2				2	2	
	豊和地区			2					1	1	4	4			2	6	10
	椿海地区			1		2					3	3			2	5	8
	平和地区		1	1		1			2		5	4			1	5	10
	共興地区			1		1					2	2			2	4	6
	須賀地区	4	12	4		6			2	1	29	4			3	7	36
	豊栄地区		2	1					1		4	2			1	3	7
	野田地区		2	2		5			1	1	11	4			1	5	16
	栄地区					4			1		5	6			2	8	13
小計		4	19	15		25			8	3	74	38			18	56	130
横芝光町	日吉地区		1							1	2				2	3	
	南条地区					1				1	1				1	2	
	東陽地区		2	1		3			1		7	2		2	4	11	
	白浜地区					4					4	2			1	3	7
	大総地区	1	3	1		5			1		11	3			1	4	15
	横芝地区	1	2	2		2					7	5			2	7	14
	上堺地区			6							6	3				3	9
小計		2	8	10		15			2		37	18			6	24	61
合計		6	27	25		40			10	3	111	56			24	80	191

## 9. 危険物関係申請・届出受理件数

申請・届出別	製造所等の別	貯蔵所							取扱所					合計		
		製造所	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所		一般取扱所	小計
設置許可申請											1				1	1
変更許可申請	2	5			1					6	8			3	11	19
完成検査申請 (設置)											1				1	1
完成検査申請 (変更)	2	5			1					6	7			3	10	18
譲渡引届											1				1	1
廃止届	1		1	5						6	3			3	6	13
仮使用承認申請	1	1			1					2	6			2	8	11
予防規程制定・ 変更認可申請											2				2	2
許可の取消し																
保安監督者 選任(解任)届	2	3		5	1				1	10	6			2	8	20
保安責任者 選任(解任)届					11					11				2	2	13
合計	8	14	1	10	15				1	41	35			15	50	99

## 10. 各市町別危険物申請手数料徴収状況

(単位:円)

市町別	設置許可手数料	変更許可手数料	完成検査前検査 手数料	完成検査手数料	仮使用手数料	仮貯蔵・仮取扱 手数料	計
匝瑳市		286,500	11,000	145,000	43,200	10,800	496,500
横芝光町	52,000	94,500		57,000	16,200		219,700
計	52,000	381,000	11,000	202,000	59,400	10,800	716,200

## 11. 年別危険物製造所等の数(過去6年)

製造所等の別	年別					
	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
製造所等の別	7	7	7	7	7	6
屋内貯蔵所	25	26	26	26	27	27
屋外タンク貯蔵所	32	31	30	28	26	25
屋内タンク貯蔵所	7	7	5	5	5	
地下タンク貯蔵所	48	44	42	41	40	40
簡易タンク貯蔵所						
移動タンク貯蔵所	15	16	16	13	10	10
屋外貯蔵所	5	5	4	4	3	3
給油取扱所	64	64	62	59	58	56
第1種販売取扱所						
第2種販売取扱所						
一般取扱所	28	28	28	28	27	24
計	231	228	220	211	203	191

## 12. 匝瑳市横芝光町危険物安全協会

匝瑳市横芝光町危険物安全協会は、昭和46年10月、1市3町(旧八日市場市・旧野栄町・旧光町・旧横芝町)の危険物取扱事業所により、危険物に起因する災害防止を図るため、危険物の安全管理体制の確立と危険物取扱者の資質向上に努め、もって社会公共の安全に寄与することを目的として設立しました。

### 【平成29年 主な事業内容】

月 日	事業内容	月 日	事業内容
1月 5日・2月15日 3月22日 11月21日 12月11日	住宅用火災警報器 取り付け支援	5月17日	千葉県危険物安全協会 連合会 通常総会
		5月19日	前期危険物取扱者試験 受験者講習会
2月 7日	防火ポスター作品審査会	6月 4日～10日	危険物安全週間
3月 1日～ 7日	防火ポスター作品展示	6月23日	千葉県危険物安全協会 連合会 事務局視察研修会
3月15日	千葉県危険物安全協会 連合会 予算総会	10月 4日	第3回危険物取扱者 保安講習会
5月 2日	定期総会	10月20日	後期危険物取扱者試験 受験者講習会
5月14日～15日	視察研修会	10月30日～31日	千葉県危険物安全協会 連合会 会長研修会



## 通信・気象関係



# 通信・気象関係 (細目次)

1. 通信指令業務の概要
2. 通信指令システム一覧
3. 消防救急無線装置の概要
4. 消防団デジタル無線機配備状況
5. 月別覚知状況
6. 月別気象状況

# 1. 通信指令業務の概要

平成25年4月1日より、千葉県北東部・南部ブロックの20消防本部で構成される「ちば消防共同指令センター」が正式運用され、当消防本部で行っていた通信指令業務を千葉市消防局内に設置された「ちば消防共同指令センター」へ完全に移行しました。

指令センター共同運用により、各消防本部の連携及び情報の共有化が可能となり、隣接地域や大規模災害時の相互応援体制の充実強化がされました。また、当消防本部より平成29年4月現在、2名の職員が指令管制員として出向しています。



## 千葉県北東部・南部ブロック

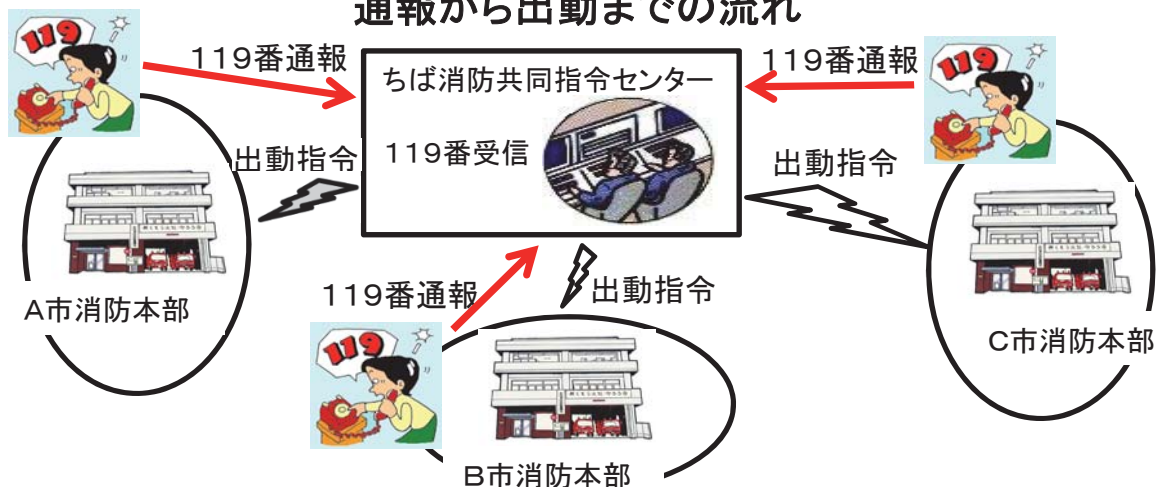
共同指令センターの名称  
「ちば消防共同指令センター」

設置場所  
千葉市(千葉市消防局内)

構成する消防本部  
20消防本部

ちば消防共同指令センター  
が119番通報を受信している  
地域

## 通報から出動までの流れ





## 2. 通信指令システム一覧

平成25年4月より119番通報が「ちば消防共同指令センター」に移設されたことにより、通信指令システムが大幅に変更になりました。

### 警防課指令班

	機器項目	構成機器	数量
指令センター関係	情報共有端末装置	本体・ディスプレイ等	1式
	情報共有表示装置	65型ディスプレイ	1台
	車両運用表示盤	65型ディスプレイ	1台
	119ヘルプ機能用電話機		1台
	無停電電源装置(キュービクル)		1台
	消防OAシステム(fireweb)		1台
	災害自動案内装置	NTTテレトーチ	1台
	ウエザーニュース気象観測装置	観測装置	1式
通信指令室	119迂回用電話機		2台
	衛星携帯電話		1台
	情報収集用TV		1台
	半固定型携帯無線機		1台
	自動気象観測装置		1台
県	遠隔制御無線装置		1台
	千葉県防災行政無線システム		1台
	千葉県防災情報システム		1台
市町関係	匝瑳市防災行政無線	遠隔制御装置	1台
	横芝光町防災行政無線	遠隔制御装置	1台

### 消防署・分署

	機器項目	構成機器	数量
	署所端末装置		3台
	無線指令受付装置		3台
	駆けつけ通報装置	駆けつけ通報電話・監視カメラ	3式
	指令情報出力装置	本体・ディスプレイ等	3台
	無停電電源装置		2台
	署所用非常発電発電機		2台
	車両運用表示盤	15車両用1台・8台用2台	3台

### 各車両

	車両運用端末装置(Ⅲ型)	ナビ・GPS付AVM装置	17台
--	--------------	--------------	-----

### 3. 消防救急無線装置の概要

#### 1 デジタル無線

無線局の種別	区分			識別信号	局数
遠隔制御器 (通信指令室)	活動波	消防波		えんせい そうさ しょうぼう	1
		救急波			
	主運用波	主運用波2			
	統制波	統制波1			
		統制波2			
		統制波3			
隣接消防本部 活動波					

所属別		出力	消防本部	匝 瑳 消防署	横芝光 消防署	野栄分署	計
区分 陸上移動局	車載型移動局無線装置	5W	5	8	4	4	21
	携帯型移動局無線装置	1W	5	8	6	5	24
	卓上型移動局無線装置	5W	1				1
	可搬型移動局無線装置	5W	1				1

#### 2 署活動無線

無線局の種別	区分	送信出力	識別信号	局数
携帯無線機	署活動波1	1W		22
	署活動波2	1W		22
	関東共通波1	1W		22

所属別		出力	消防本部	匝 瑳 消防署	横芝光 消防署	野栄分署	計
陸上移動局		1W	3	9	5	5	22

### 4. 消防団デジタル無線機配備状況

#### 匝 瑳 市 消 防 団

配 置 先	台 数
消防団本部員	22
消防団役員	27
中央1～中央6	6
匝 瑳 1～3	3
吉 田 1・2	2
飯 高 1・2	2
豊 和 1～3	3
椿 海 1～4	4
平 和 1～4	4
共 興 1・2	2
須 賀 1・2	2
豊 栄 1・2	2
野 田 1～6	6
栄 1～5	5
計	90

#### 横 芝 光 町 消 防 団

配 置 先	台 数
消防団本部	4
消防団役員	30
1 - 1 ~ 1 - 4	4
2 - 1 ~ 2 - 3	3
3 - 1 ~ 3 - 3	3
4 - 1 ~ 4 - 5	5
5 - 1 ~ 5 - 2	2
6 - 1 ~ 6 - 2	2
7 - 1 ~ 7 - 4	4
8 - 1 ~ 8 - 3	3
役場消防隊	1
計	61

注. 表中は携帯型デジタル無線機の配備状況を記載したものであり、匝瑳市消防団は351MHz周波数帯を使用しており、横芝光町消防団は348MHz周波数帯を使用しております。

## 5. 月別覚知状況

	119			加入		警察電話	駆け付け 通報	事後聞知	自己覚知	その他
	固定	携帯	IP	固定/IP	携帯					
1月	150	144	63	0	0	10	4	0	0	4
2月	116	117	44	3	0	7	4	0	0	0
3月	124	120	48	2	0	8	0	0	0	1
4月	81	122	60	3	1	7	4	0	1	4
5月	102	112	47	1	0	1	14	0	0	0
6月	72	106	46	2	0	5	7	0	0	2
7月	102	103	56	4	0	9	4	0	0	3
8月	102	141	70	2	0	10	8	0	0	4
9月	103	152	59	3	0	11	8	0	0	0
10月	108	126	74	6	1	11	5	0	0	7
11月	94	94	67	2	0	13	4	0	0	3
12月	97	131	69	1	2	6	5	0	0	3
合計	1251	1468	703	29	4	98	67	0	1	31

## 6. 月別気象状況

	平均気温(°C)	最高気温(°C)	最低気温(°C)	降水量の合計(mm)	平均風速(m/s)	最大風速(m/s)	最大風向(16方位)	最多風向(16方位)
1月	5.1	16.5	-4.9	63.5	2.5	19.0	南西	北西
2月	6.0	20.3	-2.0	47.0	2.8	24.6	南西	北西
3月	7.4	19.1	-1.6	130.5	2.5	16.6	北	北西
4月	13.5	17.4	2.9	152.0	3.2	19.0	南南西	南
5月	18.3	24.7	7.7	68.0	2.7	13.4	南	南
6月	20.5	29.4	12.9	104.0	2.6	18.6	南南東	北北東
7月	25.2	31.6	20.2	59.5	2.6	13.7	南	南
8月	25.4	35.9	18.7	134.5	2.7	19.0	北北東	北北東
9月	22.0	31.8	14.7	170.0	2.7	23.6	南	北北東
10月	16.8	28.7	7.4	441.0	3.2	32.6	南	北
11月	11.8	23.0	0.5	79.5	2.3	15.1	北西	北西
12月	6.3	17.9	-2.7	23.5	2.4	15.3	南西	北西

(総雨量1,473.0mm)



---

## 警防関係

# 警防関係 (細目次)

1. 消防車両等現勢
2. 消防部隊装備一覧表
3. 救急隊の主な装備一覧表
4. 救助隊の特殊装備・資器材一覧表
5. 管内消防水利現況

# 1. 消防車両等現勢

(平成30年3月31日現在)

所属	区分 種別	車名・形式	年式	ポンプ 形式	購入年月日	排気量 (cc)	馬力 ps,kw	規格 放水量	艀装会社
消防本部	司令車	トヨタ クラウン	H 14		H 14. 6. 14	2,490	147 kw		千葉トヨタ
	査察車	ニッサン X-TRAIL	H 22		H 23. 2. 2	1,990	101 kw		日産プリンス 千葉販売(株)
	原因 調査車	ニッサン キャラバン	H 17		H 17. 3. 28	2,950	96 kw		日産プリンス 千葉販売(株)
	指揮隊車	トヨタ ハイメディック CBF-TRH226S	H 26		H 27. 3. 9	2,690	111 kw		平和機械株式会社
	事務 連絡車	トヨタ アイシス	H 17		H 17. 5. 27	1,790	97 kw		千葉トヨタ
	事務 連絡車	スズキ エブリイ	H 23		H 23. 2. 10	650	48 ps		スズキ自動車
	事務 連絡車	スズキ エブリイ	H 24		H 24. 1. 26	650	48 ps		スズキ自動車
消防 第一 分署	水槽付 ポンプ車	日野 BDG-GX7JGWA改	H 19	A-2	H 20. 3. 28	6,408	162 kw	2,200	GMいちほら工業
	普通 ポンプ車	三菱 ふそう KK-FK61HE改	H 12	A-2	H 13. 3. 29	8,200	225 ps	2,349	GMいちほら工業
	化学車	日野 KC-GD1JGBA改	H 10	A-2	H 11. 3. 30	7,960	215 ps	2,302	GMいちほら工業
	救助 工作車	日野 SDG-GX7JGAA改	H 24		H 24. 1. 17	6,408	162 kw		帝商株式会社
	資機材 搬送車	いすゞ エルフ KK-NPR71PAR	H 13		H 13. 9. 10	4,570	135 ps		イズモーター東京 株式会社
	高規格 救急車	トヨタ ハイメディック CBF-TRH226S	H 22		H 22. 5. 6	2,690	151 ps		千葉トヨタ
	高規格 救急車 (予備)	トヨタ ハイメディック CBF-TRH226S	H 21		H 21. 3. 3	2,690	151 ps		千葉トヨタ
	指揮車	ニッサン X-TRAIL	H 16		H 16. 6. 17	1,990	110 kw		日産プリンス 千葉販売(株)
	事務 連絡車	ダイハツ グランカーゴ	H 14		H 14. 7. 1	1,290	66 kw		(株)千葉ダイハツ工業
	赤バイ (3台)	ヤマハ セローXT225WE	H 13		H 14. 3. 28	223	20 ps		ヤマハ発動機(株)
消防 第二 分署	水槽付 ポンプ車	日野 SDG-GD7JGAA改	H 26	A-2	H 26. 3. 24	6,408	162 kw	2,561	長野ポンプ 株式会社
	普通 ポンプ車	三菱 ふそう KK-FK61HE改	H 11	A-2	H 12. 3. 17	8,200	225 ps	2,349	GMいちほら工業
	高規格 救急車	ニッサン パラメディック CBF-FPWGE50改	H 25		H 25. 1. 15	3,490	172 kw		千葉日産
	指揮車	ニッサン X-TRAIL	H 16		H 16. 3. 18	1,990	110 kw		日産プリンス 千葉販売(株)
	赤バイ	ヤマハ セローXT225WE	H 13		H 14. 3. 28	223	20 ps		ヤマハ発動機(株)
消防 第三 分署	水槽付 ポンプ車	日野 BDG-GX7JGWA改	H 21	A-2	H 22. 3. 25	6,408	162 kw	2,200	(株)モリタ
	高規格 救急車	トヨタ ハイメディック CBF-TRH226S	H 30		H 30. 3. 9	2,690	151 ps		千葉トヨタ
	水槽付 ポンプ車 (予備)	日野 KC-FD1JGBA改	H 7	A-2	H 7. 12. 28	7,960	215 ps	2,460	日本ドライケミカル
	指揮車	ホンダ ストリーム	H 14		H 14. 9. 24	1,660	96 kw		(株)ホンダプリモ東総
赤バイ	ヤマハ セローXT225WE	H 13		H 14. 3. 28	223	20 ps		ヤマハ発動機(株)	



## 2. 消防部隊装備一覧表

積載種別 機械器具別	計	消防署												
		消防署							横芝光消防署			野栄分署		
		匣 瑳 水 槽 一	匣 瑳 化 学 一	匣 瑳 ポ ン プ 一	匣 瑳 救 急 一	匣 瑳 救 急 二	匣 瑳 資 機 材 一	予 備	横 芝 光 水 槽 一	横 芝 光 ポ ン プ 一	横 芝 光 救 急 一	野 栄 水 槽 一	野 栄 救 急 一	野 栄 水 槽 二
LPガス爆発実験機	1	1												
接地抵抗計	1	1												
絶縁抵抗計	1	1												
テスタ	4	4												
火災調査用具靴	2	2												
ガス検知器	北川式	3	2						1					
	可燃性	7	3	1					1	1		1		
放射線測定器	4	3			1									
空気呼吸器	33		4	4	4			7	4	4		3		3
同上予備ボンベ	32		3	3	3			11	3	3		3		3
高圧空気充填装置	1	1												
エンジンカッター	6		1	1	1				1	1		1		
発動発電機	300W	1	1											
	400W以上	6	1	1		1			1	1		1		
	1.5kW	1			1									
	2kW以上	4		1		1				1				1
投光器 (移動式)	150W	4			1	1			1	1				
	300W	4	2									1		1
	500W以上	1												1
人工蘇生装置	車両固定	4				1	1					1		1
	可搬式	5				1	1	1				1		1
酸素ボンベ	2L	36		1		2	2	25	1		2	1	2	
	10L	31				2	2	23			2		2	
サーチライト	12		1	1	1	1	1		2	1	1	1	1	1
エアフォーム管銃	400型	3			2							1		
耐熱服	4			2										2
検電器	5	1	1						2			1		
超音波膜厚計	1	1												
救命ブイ	4					1	1					1		1
油圧救助器具	2								1			1		
救命胴衣	22	3	3			2	2		5		2	3	2	
ホースカー(電動式)	4				1					1		1		1
口 - プ	4m	22		5	2	3			6	1		5		
	10m以上	39		4	4	3	1		10	3	4	2	2	6
拡声装置	15	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
携帯拡声器	14	2	1	2	2			1		2	2		2	
活線接近警報器	10		2		2					2	2		2	
携帯警報器	17		5		3					3	3		3	

積載種別 機械器具別		計	消 防 署													
			匣 瑳 消 防 署							横芝光消防署			野 栄 分 署			
			匣 瑳 水 槽 一	匣 瑳 化 学 一	匣 瑳 ポ ン プ 一	匣 瑳 救 急 一	匣 瑳 救 急 二	匣 瑳 資 機 材 一	予 備	横 芝 光 水 槽 一	横 芝 光 ポ ン プ 一	横 芝 光 救 急 一	野 栄 水 槽 一	野 栄 救 急 一	野 栄 水 槽 二	
は し ご	2連はしご	3			1					1				1		
	3連はしご	7		1		1				2	1	1				1
	大 鉤 付	1									1					
消防用ホース	50 m/m	300	126							96			78			
	65 m/m	300	131							95			74			
管 鎗	50 m/m	14		2	2	2					1	4				3
	65 m/m	7		2	2	2					1					
	50m/m無反動	12		2	2	2					1	2		3		
	フォグガン	12		1	1	1					6	1		2		
担 架	ストレッチャー	4					1	1					1		1	
	折りたたみ	4					1	1					1		1	
バ ッ ク ボ ー ド		7		1			1	1			1		1	1	1	
高 発 泡 ノ ズ ル		5			1	1					1	1				1
照 明 塔		7		1	1	1					1	1		1		1
背 負 い 式 消 火 器		2										1				1
オ ゾ ン 殺 菌 装 置		4					1	1					1		1	
吸 排 煙 機		1		1												
ホ ー ス ブ リ ッ ジ		18		2	4	4					4	2		1		1
口 ー ポ ー ト		2										1			1	

### 3. 救急隊の主な装備一覧表

区 分	名 称	区 分	名 称
特定行為	輸液セット	呼吸循環用	酸素吸入器一式
	気道確保資器材		吸引器
	薬剤(アドレナリン、ブドウ糖)		ETCO <sub>2</sub> モニター
観 察	血圧計	創傷保護	自動体外式除細動器(二相性波形式)
	聴診器		三角巾・ガーゼ
	血中酸素飽和度測定器		止血帯
	心電図モニター		副子
	体温計	陰圧式固定器具	
	検眼ライト	搬 送 用	ストレッチャー各種
	血糖測定器		布担架
呼吸循環用	エアウェイ	搬 送 用	保温用資器材
	喉頭鏡・マギール鉗子		バックボード
	患者監視用装置	通 信	車載無線機
	人工呼吸器(手動・自動)一式		携帯電話

#### 4. 救助隊の特殊装備・資器材一覧表

区分	名称	数量	区分	名称	数量
救	救助ロープ	100	障害排除用	エアカッター	1
	ワイヤーロープ	10		削岩機	1
	救命索発射銃	2		携帯コンクリート破壊器具	1
	山岳救助資機材(一式)	1		インパクトドライバー	1
出	平形担架	1	照明用	大型発電装置	1
	舟形担架	2		照明塔・投光器	3
	緩降機	2		可搬型発電機	2
	エアーマット	1		携行ライト	5
用	縛帯	4	登はん用	三連梯子	1
	シットハーネス	8		大鉤付梯子	1
	サバイバースリング	2		ロープ登り器	6
	カラビナ	55		化学防護服	6
用	滑車	15	保安用	耐熱服	5
	マンホール救助器具	1		空気呼吸器	5
	簡易画像装置	2		酸素呼吸器	5
	ワイヤー梯子	1		万能電気測定器	1
水上用	救命ボート	2	保安用	検電器	3
	救命胴衣	16		酸素測定器	1
	救命ブイ	2		ガス検知器	1
障害排除用	スプレッター(電動油圧)	1	保安用	絶縁装具(1式)	3
	カッター(電動油圧)	1		厚手手袋	3
	三段ラムシリンダー(電動油圧)	1		消火器	3
	レスキューキット(1式)	1		張力計	2
障害排除用	ペダルカッター	1	保安用	耐水シート	2
	ドアオープナー	1		防水シート	1
	エンジンカッター	1		車輪止め	4
	チェーンソー	1		防毒マスク	5
障害排除用	エアーソー(1式)	1	保安用	放射能防護服	3
	エアージャッキ(1式)	2		活線接近警報器	5
	ライフベルト	1		携帯警報器	4
	ベンケイ	2		陽圧換気送風機	1
障害排除用	鉄線鋏	2	保安用	排煙機	1
	大型ハンマー	2		エアライン	1
	セフティーレスキューナイフ	1		電離箱式サーベイメータ	1
	ディスクサンダー	1		熱画像直視装置	1
障害排除用	ミニカッター	1	通信信用	携帯無線機	4
	コンビツール(絶縁)	1		携帯用拡声器	2
	電動ノコギリ	1			

## 5. 管内消防水利現況

(平成30年1月1日現在)

地区別 種別	合計	匝 瑛 市													横 芝 光 町								
		中央	匝瑛	吉田	飯高	豊和	椿海	平和	共興	須賀	豊栄	野田	栄	小計	日吉	南条	東陽	白浜	大総	横芝	上塚	小計	
公 設 消 火 栓	75mm	543	50	15	11	8	14	23	39	16	40	44	64	31	355	10	12	59	51	15	33	8	188
	100mm	676	66	16	19	8	12	52	58	27	40	39	49	27	413	14	10	85	61	18	60	15	263
	150mm	328	41	1	13	18	10	41	8	15	12	16	20	14	209	28	12	25	9	20	11	14	119
	200mm	123	23	11	1	7	5	4	5	5	4	3	9	9	86	3			7	5	16	6	37
	250mm	68	7	7					6		6	12	4	1	43	1		1	10		5	8	25
	300mm	68	11	2				2			6	4	6		31		10	11			7	9	37
	350mm	18	15								3				18								
	400mm	4		1											1		3						3
	450mm	4	3	1											4								
	計	1,832	216	54	44	41	41	122	116	63	111	118	152	82	1,160	56	47	181	138	58	132	60	672
防 火 水 槽 ( $m^3$ )	20未満	305	12	16	13	19	45	5	16	12	16	19		173	14	3	17	7	43	30	18	132	
	20~40 未満	242	15	21	23	21	22	18	10	16	14	20	3	1	184	5	15	3	5	5	20	5	58
	40~60 未満	375	27	4	14	7	13	11	11	3	6	15	33	40	184	13	15	33	22	49	32	27	191
	60~100 未満	13				2		1			1				4		3	1		2	3		9
	100 以上	6	3								1				4					1	1		2
計	941	57	41	50	49	80	35	37	31	38	54	36	41	549	32	36	54	34	100	86	50	392	
そ の 他 の 水 利	プール	14	1	1	1				2		1		1	1	8		1		1	1	2	1	6
	濠池	36	2	4	3				1	2	2	3	1		18	10	4	1	1	2			18
	計	50	3	5	4				3	2	3	3	2	1	26	10	5	1	2	3	2	1	24



---

# 火災統計

# 火災統計 (細目次)

1. 火災の前年比較
2. 管内市町別出火状況
3. 月別火災発生状況
4. 初期消火活動状況
5. 損害額段階別出火件数
6. 地区別火災発生状況
7. 原因別出火状況
8. 火災の傾向
9. 主な出火原因別の出火件数
10. 火災種別出火件数の推移
11. 過去5年間の死者を生じた火災損害額 2,000 万円以上の火災発生状況



## 1. 火災の前年比較

平成29年中における当消防組合管内で発生した火災件数は29件で、前年比建物火災4件の増加、林野火災2件、その他の火災が1件、それぞれ減少しております。

損害額にあつては46,348千円で前年比50.8%の減少となっています。

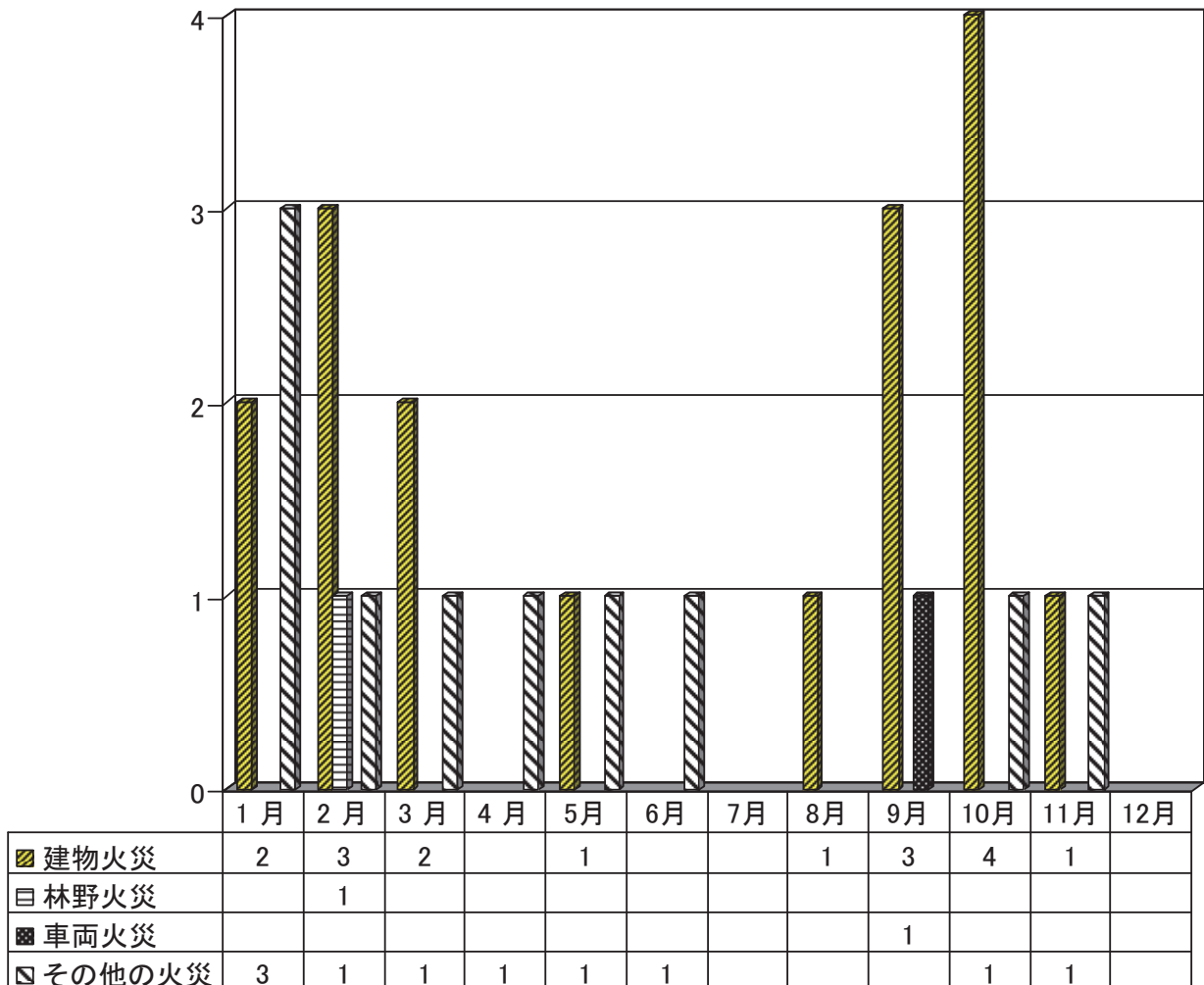
区 分	単位	平成 29 年 (a)	平成 28 年 (b)	増減 (△) (a) - (b) = (c)	増 減 率 (c) / (b) × 100 (%)
出 火 件 数	件	29	28	1	3.6
建 物 火 災	〃	17	13	4	30.8
林 野 火 災	〃	1	3	△ 2	△ 66.7
車 両 火 災	〃	1	1		
船 舶 火 災	〃				
航 空 機 火 災	〃				
そ の 他 の 火 災	〃	10	11	△ 1	△ 9.1
焼 損 棟 数	棟	31	34	△ 3	△ 8.8
全 焼	〃	8	13	△ 5	△ 38.5
半 焼	〃	2	5	△ 3	△ 60.0
部 分 焼	〃	10	8	2	25.0
ぼ や	〃	11	8	3	37.5
建 物 焼 損 表 面 積	m <sup>2</sup>	4	175	△ 171	△ 97.7
〃 床 面 積	〃	1,164	1,394	△ 230	△ 16.5
林 野 焼 損 面 積	a	1	5	△ 4	△ 80.0
30 日 死 者	人				
死 者	〃	2		2	200.0
負 傷 者	〃	2	2		
り 災 世 帯 数	世帯	11	15	△ 4	△ 26.7
全 損	〃	2	6	△ 4	△ 66.7
半 損	〃		1	△ 1	△ 100.0
小 損	〃	9	8	1	12.5
り 災 人 員	人	32	34	△ 2	△ 5.9
損 害 額	千円	46,348	94,268	△ 47,920	△ 50.8
建 物 火 災	〃	45,243	93,854	△ 48,611	△ 51.8
林 野 火 災	〃		75	△ 75	△ 100.0
車 両 火 災	〃	15	52	△ 37	△ 71.2
そ の 他 の 火 災	〃	1,090	287	803	279.8
出 火 率 (人 口 1 万 人)		4.7	4.5	—————	

## 2. 管内市町別出火状況

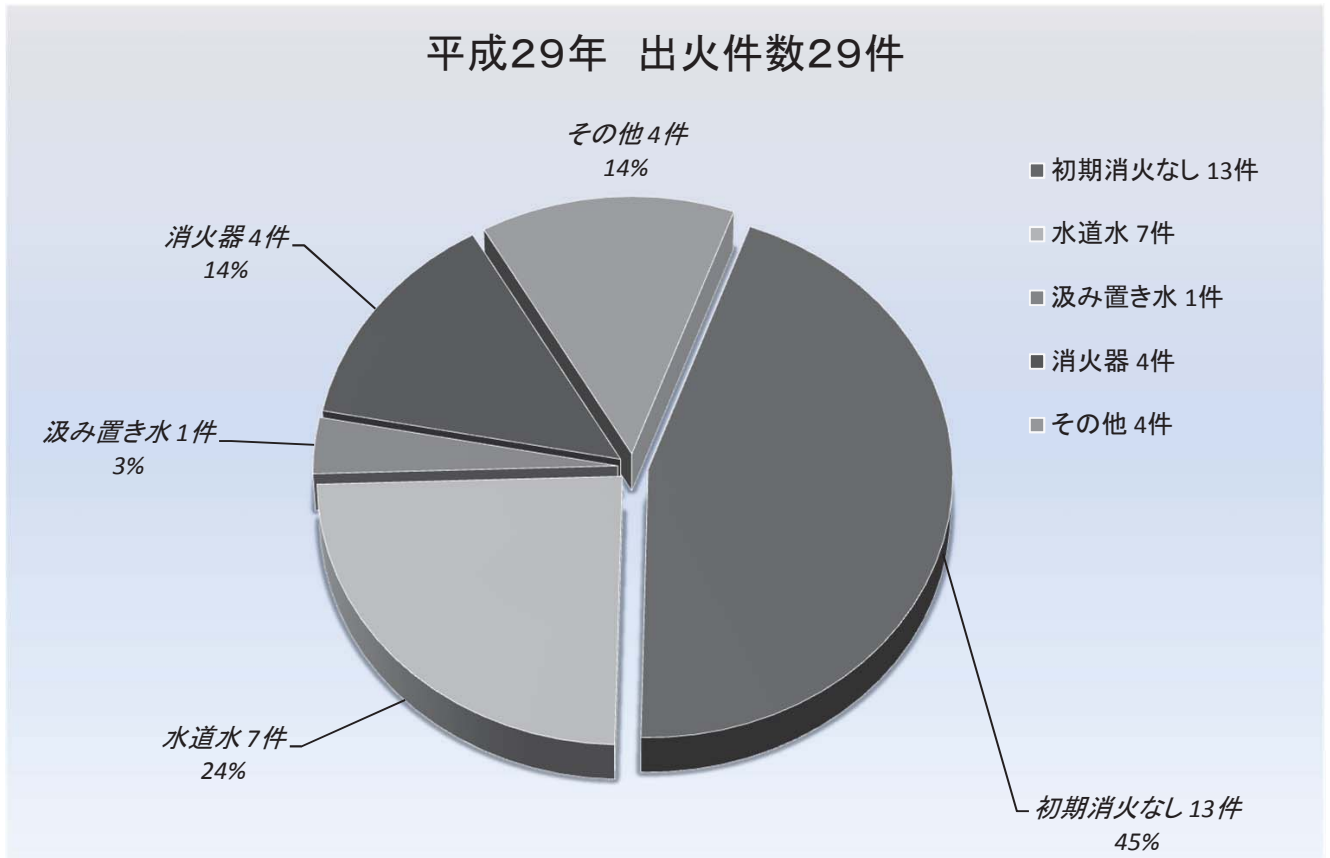
	匝瑳市		横芝光町		計	
	件数	損害額(千円)	件数	損害額(千円)	件数	損害額(千円)
建物火災	7	3,000	10	42,243	17	45,243
林野火災	1				1	
車両火災			1	15	1	15
その他の火災	5	1,079	5	11	10	1,090
計	13	4,079	16	42,269	29	46,348
市町民1人当たりの損害額(円)	110		1,745		755	

## 3. 月別火災発生状況

月別の火災発生状況は下記のとおりです。



#### 4. 初期消火活動状況



#### 5. 損害額段階別出火件数

損害額別	月別												計	比率 (%)	
	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月			
2000 万円以上															
2000 万円未満			1											1	3.4%
1000 万円未満		1							1	1				3	10.4%
500 万円未満															
300 万円未満					1					1				2	6.9%
200 万円未満											1			1	3.4%
100 万円未満								1		1				2	6.9%
50 万円未満			1									1		2	6.9%
10 万円未満															
5 万円未満		1		1					2					4	13.8%
1 万円未満	2									1				3	10.4%
損害額なし	3	3	1		1	1			1	1				11	37.9%
計	5	5	3	1	2	1		1	4	5	2			29	100.0%

## 6. 地区別火災発生状況

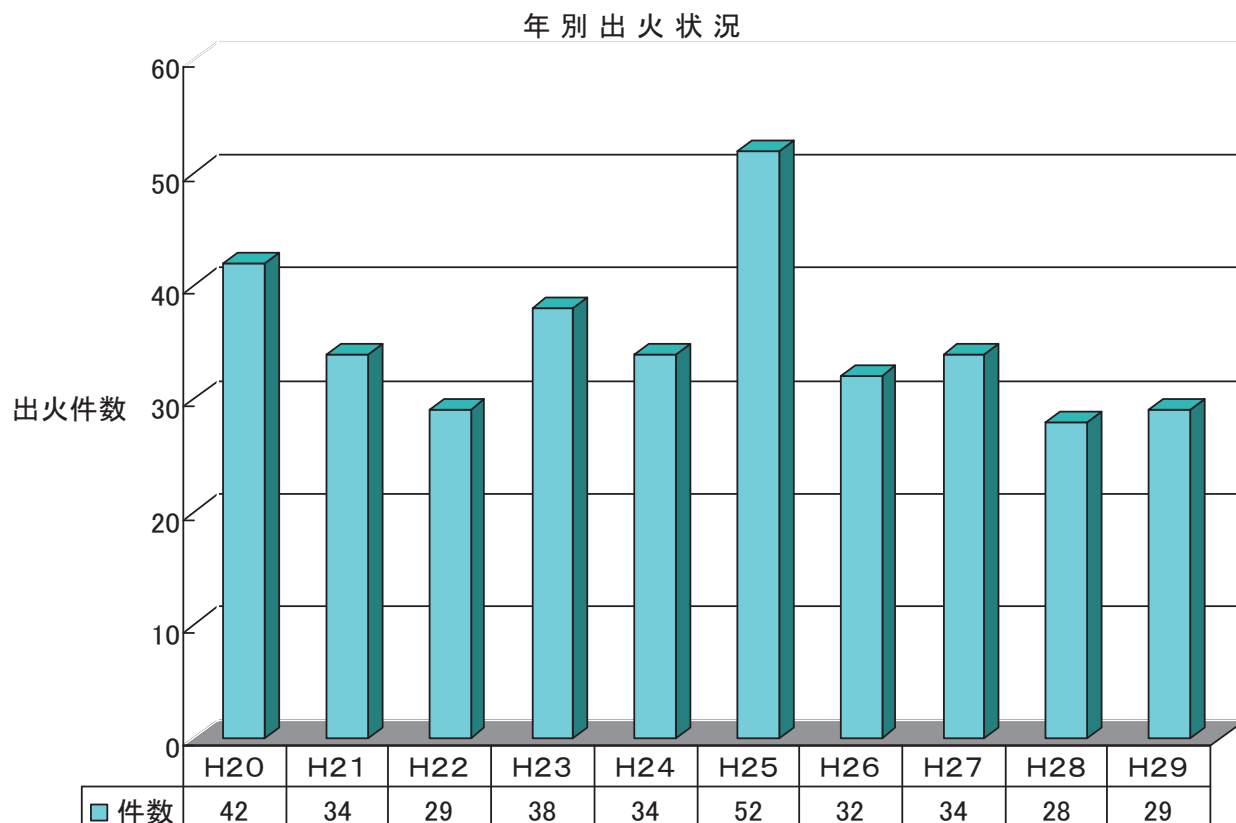
市 町 別	地 区 別	火 災 種 別				計	損 害 額 (千 円)
		建 物 火 災	林 野 火 災	車 両 火 災	火 そ の 他 災 の		
匝 瑳 市	中 央	1				1	255
	匝 瑳				1	1	1,079
	吉 田	2	1			3	2,251
	飯 高						
	豊 和				1	1	
	椿 海	1				1	40
	平 和				1	1	
	共 興						
	須 賀						
	豊 栄				1	1	
	野 田	2			1	3	451
	栄	1				1	3
	横 芝 光 町	日 吉					
南 条							
東 陽		3			1	4	25,128
白 浜		1			2	3	21
大 総		5			1	6	17,105
横 芝		1				1	
上 堺				1	1	2	15
計		17	1	1	10	29	46,348

## 7. 原因別出火状況

区 分 原因別	市 町 別		月 別											昼 夜 別		天 候 別			建 物 火 災					林 野 火 災	車 両 火 災	そ の 他 の 火 災			
			別																住 宅	住 宅 用 併 用	工 場	倉 庫	そ の 他 建 物						
	一 月 二 月 三 月 四 月 五 月 六 月 七 月 八 月 九 月 十 月 十 一 月 十 二 月											夜 間	昼 間	晴	曇	雨	住 宅	住 宅 用									工 場	倉 庫	そ の 他 建 物
	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十																		
原 因 別	匹	市	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十	十一	十二	夜	昼	晴	曇	雨	住	用	工	倉	そ				
ゴミ焼却	3	3	1	2	1	1		1				1				6	6	6								1		5	
枯草焼き (虫焼き火含む)																													
煙草 (疑いを含む)																													
溶断・切断機の花火	1											1				1	1	1			1								
放火 (疑いを含む)	1					1										1	1	1										1	
ストーブ																													
車両衝突																													
製品火災																													
その他	4	5	2	1					1	3	2					2	4	5	1		3		1	2	2			1	
不明	5	7	2	2	3	1				1	2	1				3	3	4	1	1	2	1	3	1	1			4	
計	29	13	5	5	3	1	2	1	1	4	5	2				13	7	17	2	1	5	1	5	3	3	1	1	10	

※ 表中の「夜間」とは、20時00分から翌朝6時00分までとする。 ※出火分が不明なものについては昼夜別・天候別を空欄とする。

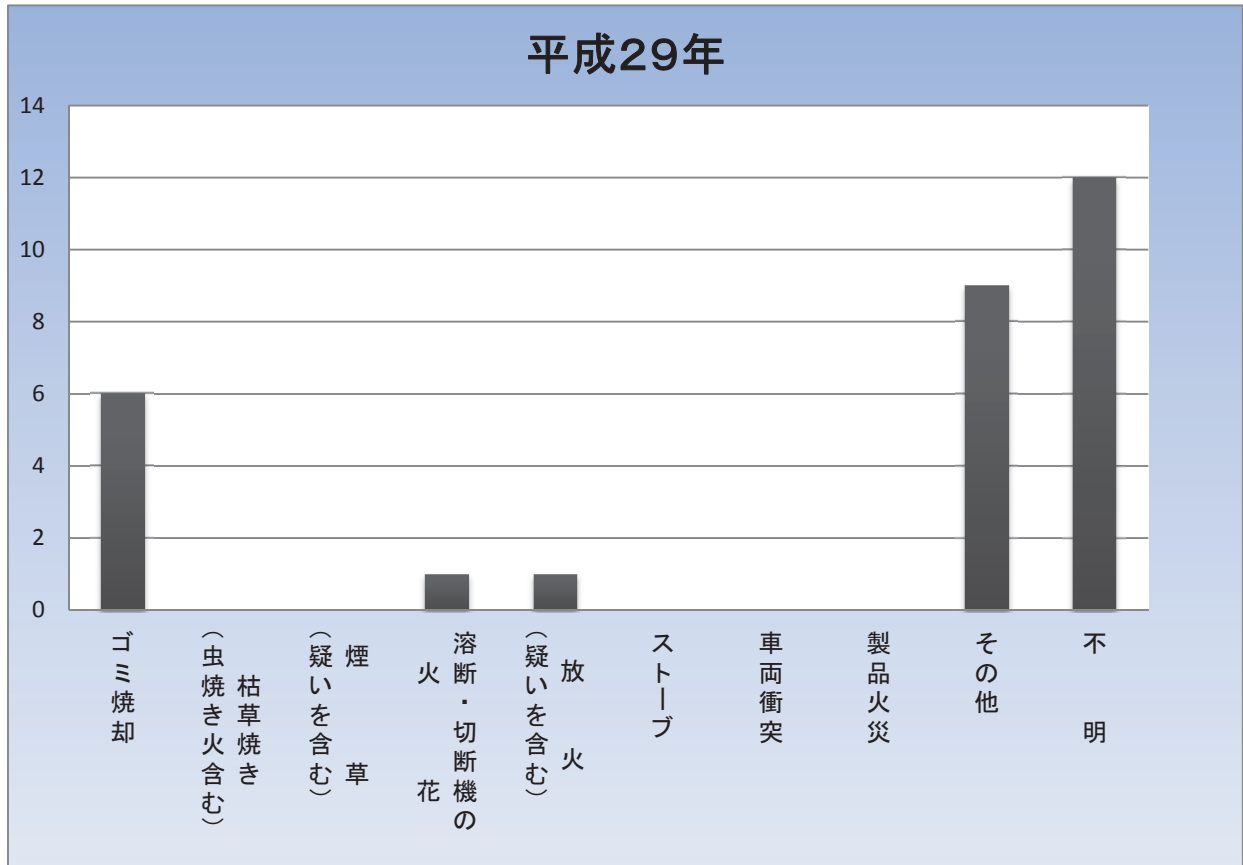
## 8. 火災の傾向



年 別		H 20	H 21	H 22	H 23	H 24	H 25	H 26	H 27	H 28	H 29
焼 損 面 積	建 物 (㎡)	1,924	1,720	682	1,442	1,318	1,950	748	578	1,394	1,164
	林 野 (a)	83	46	4	87	3	50	6	3	5	1
住 民 一 人 当 り の 損 害 額 (円)		3,493	1,297	544	1,779	933	2,380	748	488	1,516	755
火 災 一 件 当 り	損 害 額 (千 円)	5,575	2,537	1,235	3,058	1,788	2,955	1,492	903	3,367	1,598
	建 物 (㎡)	71.3	101.2	52.5	72.1	94.0	84.8	83.1	36.1	107.2	68.5
	林 野 (a)	10.4	9.2	4.0	29.0	3.0	12.5	2.8	3.3	1.7	1.0
損 害 額 合 計 (千 円)		234,150	86,247	35,826	116,210	60,800	153,664	47,730	30,688	94,268	46,348



## 9. 主な出火原因別の出火件数



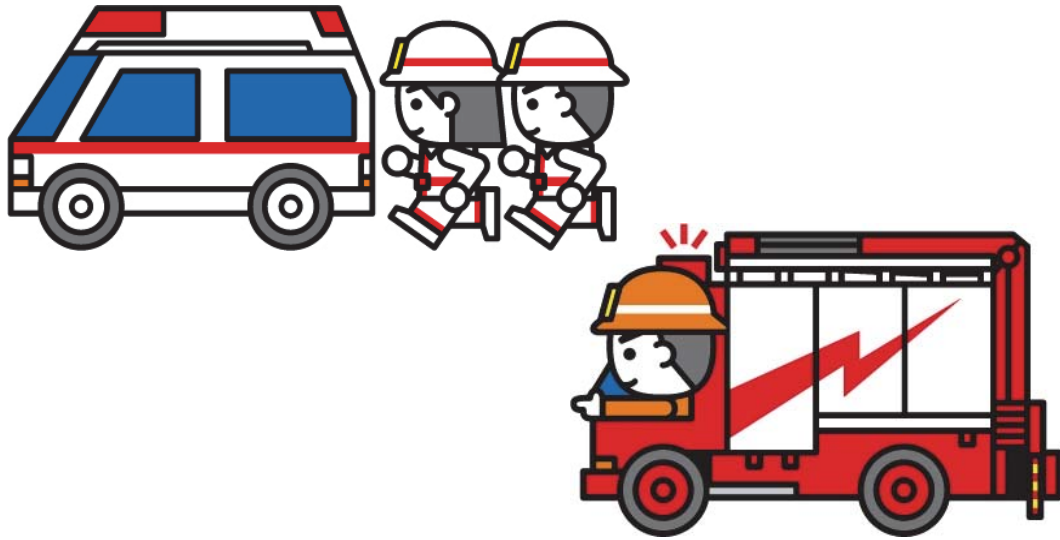
## 10. 火災種別出火件数の推移

年 別	建物火災		林野火災		車両火災		その他の火災	
	件数	指数	件数	指数	件数	指数	件数	指数
平成 20 年	27	100	8	100	0	0	7	100
平成 21 年	17	63.0	5	62.5	4	400.0	8	114.3
平成 22 年	13	48.1	1	12.5	3	300.0	12	171.4
平成 23 年	20	74.1	3	37.5	4	400.0	11	157.1
平成 24 年	14	51.9	1	12.5	3	300.0	16	228.6
平成 25 年	23	85.2	4	50.0	4	400.0	21	300.0
平成 26 年	9	33.3	2	25.0	2	200.0	19	271.4
平成 27 年	16	59.3	1	12.5	2	200.0	15	214.3
平成 28 年	13	48.1	3	37.5	1	100.0	11	157.1
平成 29 年	17	63.0	1	12.5	1	100.0	10	142.9

※平成20年を基準年とする。(指数 100)

11. 過去5年間の死者を生じた火災・損害額2,000万円以上の火災発生状況

発 生 年 月 日	発 生 場 所	出 火 場 所 用 途	出 火 原 因	焼 損 面 積 ( m <sup>2</sup> )	損 害 額 ( 千 円 )	死 者 男 女 別 ・ 年 齢
H 25 . 2 . 14	匝 瑛 市	専 用 住 宅	不明	131	2,803	女85歳
H 25 . 5 . 8	匝 瑛 市	専 用 住 宅	煙草の疑い	178	18,482	男13歳
H 25 . 7 . 14	横 芝 光 町	工 場	溶断の火花が木粉に着火		34,244	
H 25 . 11 . 26	匝 瑛 市	住 宅 敷 地 内	放火			女83歳
H 25 . 12 . 17	匝 瑛 市	専 用 住 宅	電気ストーブの熱が寝具のかけ布団に着火	231	24,096	
H 26 . 6 . 15	匝 瑛 市	専 用 住 宅	不明	177	2,377	男57歳・女84歳
H 26 . 10 . 10	横 芝 光 町	海 岸	放火の疑い		5	男59歳
H 26 . 10 . 27	横 芝 光 町	乗 用 自 動 車	放火の疑い		905	男70歳
H 27 . 3 . 25	匝 瑛 市	専 用 住 宅	ゴミ焼却炉の火の粉による出火	128	20,351	
H 29 . 2 . 17	横 芝 光 町	工 場	不明	130	6,129	男35歳・女61歳



# 救急救助統計

# 救急救助統計 (細目次)

## 救 急 ・ 救 助

1. 救急事故種別の推移
2. 月別救急出動状況
3. 市町別出動状況
4. 市町別出動構成比
5. 地区別出動状況
6. 救急搬送人員傷病程度別状況
7. 救急活動医療機関等収容所要時間状況
8. 救急処置実施状況
9. 医療機関別搬送人員
10. 市町別休日当番医照会件数
11. 救急講習会実施状況
12. 特異事故概要（傷病者4名以上）
13. 特別救助隊出動人員・活動人員状況
14. 年別救助活動状況

## 1. 救急事故種別の推移

区分 年 別	救急事故種別の推移											出 動 件 数	不 搬 送	搬 送 人 員		
	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			男	女	計
平成20年	2		7	342	19	12	312	20	20	1,601	223	2,558	241	1,242	1,161	2,403
平成21年	6	1	5	340	29	9	267	17	32	1,687	228	2,621	216	1,336	1,128	2,464
平成22年	4		5	303	11	24	295	18	39	1,751	235	2,685	258	1,353	1,151	2,504
平成23年	8	2	2	329	25	17	306	14	22	1,728	191	2,644	256	1,289	1,153	2,442
平成24年	2		2	347	28	7	303	19	38	1,809	203	2,758	263	1,319	1,249	2,568
平成25年	8	3	5	343	16	17	327	11	24	1,753	207	2,714	236	1,321	1,218	2,539
平成26年	5		11	311	32	17	325	8	23	1,720	203	2,655	217	1,393	1,094	2,487
平成27年	8		13	298	17	20	375	15	24	1,798	208	2,776	261	1,363	1,198	2,561
平成28年	4		2	276	27	15	346	11	26	1,816	217	2,740	282	1,297	1,198	2,495
平成29年	4	1	6	252	31	10	365	14	26	1,834	197	2,740	242	1,295	1,239	2,534
計	51	7	58	3,141	235	148	3,221	147	274	17,497	2,112	26,891	2,472	13,208	11,789	24,997

## 2. 月別救急出動状況

区分 月 別	救急事故種別の推移											出 動 件 数	不 搬 送	搬 送 人 員		
	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			男	女	計
1月				18	1		29	1	3	203	18	273	22	136	115	251
2月	2		1	31	5	1	27	3	2	136	13	221	19	102	105	207
3月				29	2		27	2	3	153	19	235	26	94	120	214
4月				17	3		39	1	1	146	16	223	30	102	91	193
5月	1		1	10	4	1	30		3	149	16	215	20	105	93	198
6月				19	2		22	2	3	122	12	182	13	85	86	171
7月			1	22	2	2	24		1	153	10	215	14	105	98	203
8月			2	27	3	1	33	1	1	156	23	247	14	129	113	242
9月	1			19	3		34		3	164	21	245	19	117	111	228
10月		1	1	13	3	1	24	1	1	169	16	230	19	107	108	215
11月				24	1	3	36	2	3	121	16	206	20	92	96	188
12月				23	2	1	40	1	2	162	17	248	26	121	103	224
計	4	1	6	252	31	10	365	14	26	1,834	197	2,740	242	1,295	1,239	2,534

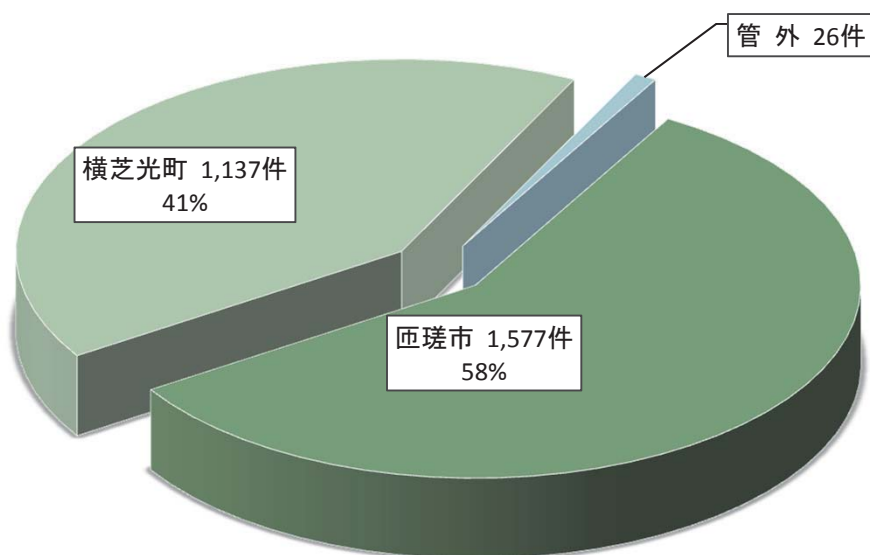
### 3. 市町別出動状況

市町村	種別 件数	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	出動割合 一日当たりの (件)
匝瑳市	1,577		1	4	144	16	4	215	10	16	1,036	131	4.3
横芝光町	1,137	4		2	106	15	6	146	4	9	779	66	3.1
管外	26				2			4		1	19		
計	2,740	4	1	6	252	31	10	365	14	26	1834	197	7.5

### 4. 市町別出動構成比

平成29年 管内出動件数

■ 匝瑳市 ■ 横芝光町 ■ 管外





## 5. 地区別出動状況

種別 地区別		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
匝 市	中央				45	4	4	56	1	1	231	82	424
	匝 瑳				6			8			36	1	51
	吉田				3			3	1		24	1	32
	飯高					1		4			19		24
	豊和				3			9		1	37		50
	椿海				16			18	1	2	111	10	158
	平和				9	2		12	1	1	85	1	111
	共興				6	1		10	3		68	4	92
	須賀				21	2		17	1	1	80	4	126
	豊栄				13			20		3	83	26	145
	野田		1	1	16	2		39		3	170	2	234
	栄			3	6	4		19	2	4	92		130
横 芝 光 町	日吉				9	2		4		2	38		55
	南条				5	1		7	1		50		64
	東陽				18	2	2	31		2	163	34	252
	白浜			1	14	2		20		1	85	4	127
	大総	3			14	4	1	16	2	1	75	4	120
	横芝	1		1	31	3	3	54		2	281	20	396
	上塚				15	1		14	1	1	87	4	123
管 外				2			4		1	19		26	
計	4	1	6	252	31	10	365	14	26	1,834	197	2,740	

## 6. 救急搬送人員傷病程度別状況

種別 程度別	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	計
死 亡				2			7		2	46		57
重 症	2		1	12	5	1	31		3	194	44	293
中等症			2	62	12	5	153	2	6	864	113	1,219
軽 症	1	1		184	14	4	154	10	5	581	11	965
その他												
計	3	1	3	260	31	10	345	12	16	1,685	168	2,534

## 7. 救急活動医療機関等収容所要時間状況

事故種別	医療機関に収容するのに要した時間別搬送人員						
	10分未満	10～20分	20～30分	30～60分	60～120分	120分以上	計
急 病		6	69	1,282	321	7	1,685
交通事故		2	13	171	72	2	260
一般負傷			25	246	74		345
その他		2	19	198	23	2	244
計		10	126	1,897	490	11	2,534

## 8. 救急処置実施状況

処置別	事故種別				計
	急病	交通事故	一般負傷	その他	
対象人員	1,796	271	353	254	2,674
止血	10	9	43	6	68
固定	3	113	42	21	179
気道確保	90	4	16	6	116
人工呼吸	14	1	2	2	19
胸骨圧迫	2				2
心肺蘇生	65	4	14	5	88
酸素吸入	341	30	28	74	473
保温	620	65	110	101	896
被覆	10	40	91	15	156
在宅療法継続	19		2		21
除細動	11	1			12
静脈路確保 (心停止前)	30		3		33
静脈路確保 (心停止後)	23	1	1	1	26
薬剤投与 (アドレナリン)	11	1			12
薬剤投与 (ブドウ糖)	21				21
他の応急処置	643	44	108	68	863
血圧測定	1,648	262	328	237	2,475
聴診器での心音・呼吸音聴診	351	81	48	35	515
酸素飽和度測定	1,684	267	337	241	2,529
心電図	1,178	43	87	127	1,435
血糖測定	153		2	2	157
計	6,927	966	1,262	941	10,096

## 9. 医療機関別搬送人員

管 内	人 員	比 率	管 外	人 員	比 率
国保匝瑳市民病院	380	15.0	国保旭中央病院	1,615	63.7
東陽病院	250	9.9	さんむ医療センター	57	2.2
九十九里ホーム病院	29	1.1	国保多古中央病院	49	1.9
伊藤脳神経外科医院	11	0.4	九十九里病院	25	1.0
熱田整形外科	6	0.2	東千葉メディカルセンター	22	0.9
その他の病(医)院	22	0.9	その他の病(医)院	68	2.7
合 計	698	27.5	合 計	1,836	72.5

## 10. 市町別休日当番医照会件数

月 別 市町村	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	合 計
	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	
匝瑳市	36	19	15	24	31	12	22	34	27	16	25	35	296
横芝光町	10	2	2	5	4	1	5	1	2	2	2	8	44
管 外	1			1			1	2			1	1	7
合 計	47	21	17	30	35	13	28	37	29	18	28	44	347
前年の件数	51	62	46	21	36	18	41	20	17	28	20	61	421

## 11. 救急講習会実施状況

講習内容	月 別												合 計
	一 月	二 月	三 月	四 月	五 月	六 月	七 月	八 月	九 月	十 月	十一 月	十二 月	
上級救命講習会													0
上級救命受講者数													0
普通救命講習会			1	1	3		6	1	3		5		20
普通救命受講者数			10	35	47		143	12	52		78		377
応急手当講習		1	2	4	5	11	3	1	4	5	5	1	42
応急手当受講者数		6	60	72	158	202	86	21	358	211	141	120	1435

## 12. 特異事故概要(傷病者4名以上)

件数	発生月日	曜日	種別・時間	事故の概要
1	2月 6日	月	17時 14分 交 通	普通乗用車同士の衝突事故(4名)
2	3月 19日	日	10時 26分 交 通	普通乗用車同士の衝突事故(4名)
3	8月 6日	日	14時 42分 交 通	普通乗用車同士の追突事故(4名)
4	8月 26日	土	11時 09分 交 通	普通乗用車と軽乗用車の衝突事故(4名)
5	10月 6日	金	12時 30分 交 通	普通乗用車3台の追突事故(4名)
6	11月 13日	月	16時 54分 交 通	軽乗用車同士の衝突事故(4名)

### 13. 特別救助隊出動人員・活動人員状況

事故種別 区分		火災	交通	水難	風水害	機械	建物等	その他	合計
		出動人員		69	15			4	19
	救助隊員								
	救急隊員		93	12		3	21	21	150
	警防隊員		96	27		6	26	23	178
	合計		258	54		13	66	67	458
活動人員									
	救助隊員		27	15			6		48
	救急隊員		75	9		3	9	6	102
	警防隊員		88	27		3	13	9	140
	合計		190	51		6	28	15	290

### 14. 年別救助活動状況

事故種別 区分 年別	火災		交通		水難		風水害		機械		建物等		その他		計		救出人員計	
	出動	救助	出動	救助	出動	救助	出動	救助	出動	救助	出動	救助	出動	救助	出動	救助	男	女
	平成 20 年			13	6	4	2			3	3	4	3	2	1	26	15	10
平成 21 年			25	16	3	2							1		29	18	18	5
平成 22 年			26	15	2				1				3	1	32	16	11	8
平成 23 年	1		30	23	3	1			2				3	1	39	25	14	11
平成 24 年			16	10	2	1			2	1	1	1	4	2	25	15	13	5
平成 25 年			33	19	3		1	1	2	1	6	5	14	5	59	31	18	13
平成 26 年			30	15	6	1					4	1	13	7	53	24	14	13
平成 27 年			22	13	8	4			1		1		8	2	40	19	17	2
平成 28 年			21	13	3	1			2	1	9	7	6	3	41	25	24	14
平成 29 年			22	14	4	1			1		6	3	7	1	40	19	17	5
合計	1		238	144	38	13	1	1	14	6	31	20	61	23	384	207	156	81



---

## その他の災害統計





# その他の災害統計 (細目次)

1. その他の災害発生状況の概要
2. 市町別その他の災害発生状況
3. 月別災害種別発生状況
4. その他の災害発生の変遷
5. 津波の知識

## 1. その他の災害発生状況の概要

平成29年中におけるその他の災害発生件数は538件です。そのうち全体の87.9%が救急支援活動であり、救急支援活動以外の災害件数は前年より35件の減少となっています。

## 2. 市町別その他の災害発生状況

災害種別	市町別	匝瑳市	横芝光町	管外	計
怪煙報		7	5		12
危険排除		15	20		35
水防活動					
警戒活動					
特異災害			2		2
救急支援活動		272	200	1	473
その他		7	9		16
計		301	236	1	538

## 3. 月別災害種別発生状況

災害種別	月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
怪煙報		3		1	1		2	2			1	2		12
危険排除		2	4	4	2	2	4	7	1	1	2	2	4	35
水防活動														
警戒活動														
特異災害			2											2
救急支援活動		74	28	51	43	31	26	23	45	26	33	44	49	473
その他					2	2		1		2	8	1		16
計		79	34	56	48	35	32	33	46	29	44	49	53	538

## 4. その他の災害発生の推移

災害種別	年別	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
怪煙報		7	10	13	7	4	18	6	16	12	12
危険排除		22	21	22	41	23	30	30	20	31	35
水防活動		2		9	4		25	6		13	
警戒活動				4		2	7	4	2	2	
特異災害		1	1			1					2
救急支援活動		489	490	469	678	649	439	484	562	521	473
その他		4	3	3	4		8	9	21	42	16
計		525	525	520	734	679	527	539	621	621	538

※救急支援活動にあつては、ドクターヘリ要請を含む。

## 5. 津波の知識

予想される津波の高さは、通常は5段階の数値で発表します。ただし、地震の規模(マグニチュード)が8を超えるような巨大地震に対しては、その海域における最大の津波想定等をもとに津波警報・注意報が発表されます。その場合、最初に発表する大津波警報や津波警報では、予想される津波の高さを「巨大」や「高い」という言葉で発表して、非常事態であることが伝えられます。

このように予想される津波の高さを「巨大」などの言葉で発表した場合、その後、地震の規模が精度よく求められた時点で津波警報を更新し、予想される津波の高さも数値で発表されます。

### 津波注意報・津波警報の種類

種類	発表基準	発表される津波		想定される被害ととるべき行動
		数値での発表 (津波の高さ予想の区分)	巨大地震 の場合の 発表	
津波注意報	予想される津波の高さが高いところで0.2m以上、1m以下の場合であって、津波による災害のおそれがある場合。	1m (0.2m ≤ 予想高さ ≤ 1m)	表記しない	海の中では人は速い流れに巻き込まれ、また、養殖いかだが流失し小型船舶が転覆します。ただちに海から上がって、海岸から離れてください。
津波警報	予想される津波の高さが高いところで1mを超え、3m以下の場合。	3m (1m < 予想高さ ≤ 3m)	高 い	標高の低いところでは津波が襲い、浸水被害が発生します。人は津波による流れに巻き込まれます。ただちに海岸や川沿いから離れ、高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。
大津波警報	予想される津波の高さが高いところで3mを超える場合。	5m (3m < 予想高さ ≤ 5m)	巨 大	木造家屋が全壊・流失し、人は津波による流れに巻き込まれます。ただちに海岸や川沿いから離れ、高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。
		10m (5m < 予想高さ ≤ 10m)		
		10m超 (10m < 予想高さ)		

※ 気象庁公開データより

### 避難のポイント

1. 強い揺れや長い揺れを感じたら、ただちに海岸や河川から遠く離れ、より高い場所を目指し避難
2. 揺れを感じなくても、テレビ・ラジオ・防災行政無線などで津波警報や大津波警報を聞いたら、ただちに避難
3. 津波は繰り返し襲ってくるので、津波警報等が解除されるまで避難を継続
4. 想定にとらわれず、各自最善をつくす

### JIS化された津波の図記号

津波避難場所

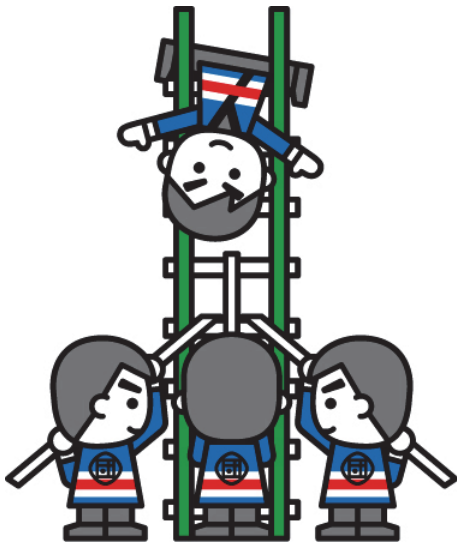


津波避難ビル



津波注意





---

## 消防団関係

# 消防団関係 (細目次)

1. 消防団の概要・分布図
2. 消防団の組織
3. 消防団員と消防ポンプ1台当りの割合
4. 歴代消防団長
5. 消防団員報酬支給状況
6. 消防団助成金・費用弁償
7. 消防団機械現勢
8. 市町別機械保有状況
9. 市町別消防団員配置状況
10. 消防団保有機械性能表
11. 消防団保有ポンプ経過年数状況
12. 消防団員の処遇と表彰制度

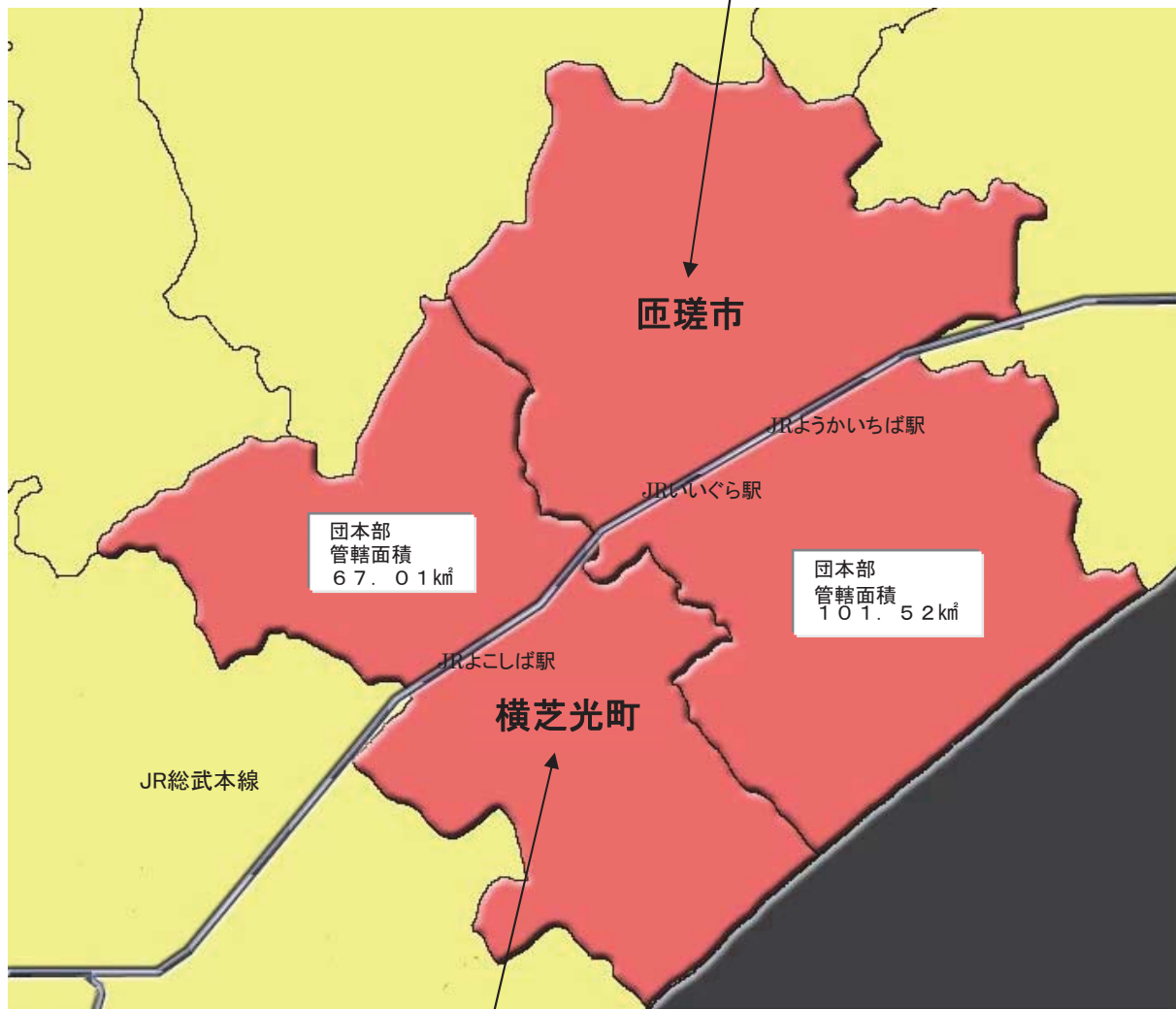


## 1. 消防団の概要・分布図

消防組合構成各市町の消防団は、長い歴史と伝統に培われ郷土愛護の精神により火災、風水害等あらゆる災害から住民の生命、身体、財産を守るため、平素から本業を持ちながら、地域住民の期待に応えるため規律訓練をはじめ、ポンプ操法や各種消防訓練に積極的に参加し、有事の際には、身を挺して火災現場やその他の災害現場において活躍しています。

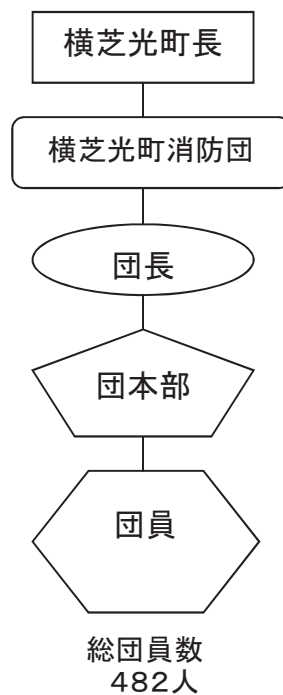
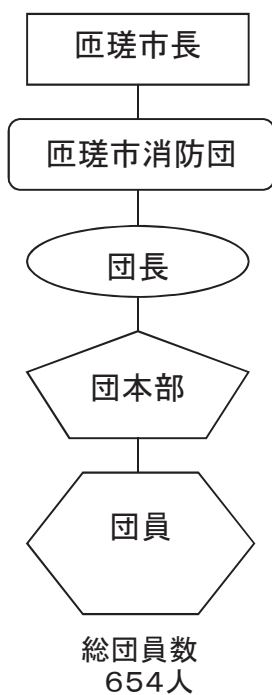
また各市町とも消防力の充実には特に力を入れており、平成29年4月1日現在における消防団員数は1,136人、保有ポンプ台数67台で、地域住民の消防団に対する期待は非常に大きなものがあります。

匝 瑳 市 消 防 団			
団 員 数	654 名	分 団 数	12 分団
水 槽 付 ポ ン プ 車	2 台	普 通 ポ ン プ 車	8 台
水 槽 付 小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	12 台	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	19 台



横 芝 光 町 消 防 団			
団 員 数	482 名	分 団 数	8 分団
水 槽 付 ポ ン プ 車	1 台	普 通 ポ ン プ 車	8 台
水 槽 付 小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	3 台	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	14 台

## 2. 消防団の組織



## 3. 消防団員と消防ポンプ1台当りの割合

区分 消防団別	消防団員1人当り			消防ポンプ1台当り		
	人口	世帯数	面積(km <sup>2</sup> )	人口	世帯数	面積(km <sup>2</sup> )
匣瑳市消防団	56.9	22.2	0.16	907	354	2.48
横芝光町消防団	50.2	20.1	0.14	931	372	2.58
平均	53.6	21.1	0.15	919	363	2.53



## 4. 歴代消防団長

### 匝 瑠 市 消 防 団

代	消 防 団 長 ( 就 任 年 月 )
初	及 川 重 幸 ( 平 成 18 . 1 ~ )
2	藤 井 嘉 德 ( 平 成 18 . 4 ~ )
3	太 田 康 晴 ( 平 成 20 . 4 ~ )
4	子 安 馨 ( 平 成 22 . 4 ~ )
5	鈴 木 淳 一 ( 平 成 24 . 4 ~ )
6	石 田 進 康 ( 平 成 26 . 4 ~ )

#### (旧)八日市場市消防団

代	消 防 団 長 ( 就 任 年 月 )
初	山 崎 豊 ( 昭 和 29 . 7 ~ )
2	江波戸 儀 助 ( 昭 和 31 . 4 ~ )
3	越 川 好 雄 ( 昭 和 33 . 4 ~ )
4	石 毛 茂 一 ( 昭 和 43 . 4 ~ )
5	鈴 木 敏 夫 ( 昭 和 53 . 4 ~ )
6	岩 瀬 藤 作 ( 平 成 2 . 4 ~ )
7	畔 蒜 晴 夫 ( 平 成 6 . 4 ~ )
8	藤 井 嘉 德 ( 平 成 16 . 4 ~ )

#### (旧)野栄町消防団

代	消 防 団 長 ( 就 任 年 月 )
初	宇 井 吉 蔵 ( 昭 和 29 . 7 ~ )
2	及 川 光 ( 昭 和 31 . 4 ~ )
3	林 常 太 郎 ( 昭 和 33 . 4 ~ )
4	熱 田 正 ( 昭 和 58 . 4 ~ )
5	小 川 美 朋 ( 昭 和 62 . 7 ~ )
6	江波戸 章 夫 ( 平 成 5 . 5 ~ )
7	及 川 重 幸 ( 平 成 9 . 5 ~ )

### 横 芝 光 町 消 防 団

代	消 防 団 長 ( 就 任 年 月 )
初	伊 藤 弘 行 ( 平 成 18 . 3 ~ )
2	椎 名 孝 次 ( 平 成 22 . 4 ~ )

#### (旧)光 町 消 防 団

代	消 防 団 長 ( 就 任 年 月 )
初	越 川 増 荒 男 ( 昭 和 29 . 5 ~ )
2	市 田 慎 治 ( 昭 和 31 . 2 ~ )
3	越 川 伸 ( 昭 和 33 . 1 ~ )
4	椎 名 洋 ( 昭 和 36 . 2 ~ )
5	信 田 市 郎 左 衛 門 ( 昭 和 38 . 4 ~ )
6	加 瀬 英 治 ( 昭 和 42 . 4 ~ )
7	森 真 一 ( 昭 和 44 . 4 ~ )
8	土 屋 政 治 ( 昭 和 54 . 4 ~ )
9	石 川 實 ( 昭 和 60 . 4 ~ )
10	大 木 啓 司 ( 平 成 7 . 4 ~ )
11	深 田 正 一 ( 平 成 13 . 4 ~ )

#### (旧)横 芝 町 消 防 団

代	消 防 団 長 ( 就 任 年 月 )
初	伊 藤 辰 男 ( 昭 和 30 . 2 ~ )
2	椎 名 登 ( 昭 和 33 . 2 ~ )
3	市 原 茂 雄 ( 昭 和 43 . 2 ~ )
4	浅 野 満 ( 昭 和 51 . 2 ~ )
5	石 井 春 雄 ( 昭 和 55 . 4 ~ )
6	平 山 和 夫 ( 昭 和 59 . 4 ~ )
7	小 柴 長 通 ( 昭 和 63 . 4 ~ )
8	伊 能 央 ( 平 成 4 . 4 ~ )
9	實 川 辰 雄 ( 平 成 8 . 4 ~ )
10	若 梅 喜 作 ( 平 成 10 . 4 ~ )

## 5. 消防団員報酬支給状況

階級別 団別	団	副	本	分	副	部	班	団	計	
	長	団 長	部 付	団 長	分 団 長	長	長	員		
匝 瑳 市 消 防 団	団員数(人)	1	4	8	12	15	41	82	491	654
	1人当り報酬(千円)	105	71	56	56	38	32	24	20	15,179
横 芝 光 町 消 防 団	団員数(人)	1	5	8	8	8	26	130	296	482
	1人当り報酬(千円)	142.2	106.4	65	65	53.8	42.6	23.5	20	12,227

## 6. 消防団助成金・費用弁償

区分 団別	分団運営費	施設整備費	1回当りの出動手当額			
			火災出場	警戒出場	演習訓練出場	
匝 瑳 市 消 防 団	1分団当り 年額	—	1人当り 1,000円以内	1人当り 1,000円以内	1人当り 1,000円以内	
	(4カ部以下) 90,000円					
	(5カ部以上) 180,000円					
団本部 年額	150,000円					
横 芝 光 町 消 防 団	普通ポンプ(1部当り)	—	1部当り (出場)2,800円 (放水)2,800円	1部当り (火災)2,800円 (災害)5,600円	1部当り 5,600円	
	積載車 (1部当り)					40,000円
	団本部 年額					200,000円

## 7. 消防団機械現勢

区分	水 槽 付	普 通	水 槽 付 小 型	小 型 動 力	計
	ポンプ車	ポンプ車	動力ポンプ積載車	ポンプ積載車	
匝 瑳 市	2	8	12	19	41
横 芝 光 町	1	8	3	14	26
計	3	16	15	33	67

※他に横芝光町は消防団本部に小型動力ポンプ付水槽車を1台保有

## 8. 市町別機械保有状況

団別	ポンプ種別 級別 分団別	水槽付普通		水槽付小型		小型動力		計	
		ポンプ車	ポンプ車	積載	積載	積載	積載		
		A-2	A-2	B-2	B-3	B-2	B-3		
市	中央分団	1	4				1	6	41
	匝瑳分団				1		2	3	
	豊栄分団				1		1	2	
	吉田分団				1		1	2	
	飯高分団				1		1	2	
	豊和分団				2		1	3	
	椿海分団				1		3	4	
	平和分団				1		3	4	
	共興分団				1		1	2	
	須賀分団				1		1	2	
	野田分団	1	1		1		3	6	
	栄分団		3		1		1	5	
横芝光町	第1分団		1			3		4	26
	第2分団		1		2			3	
	第3分団		2			1		3	
	第4分団	1	1	1		2		5	
	第5分団					2		2	
	第6分団					2		2	
	第7分団		2			2		4	
	第8分団		1			1	1	3	
計		3	16	1	14	13	20	67	
				15		33			

※他に横芝光町は消防団本部に小型動力ポンプ付水槽車を1台保有

## 9. 市町別消防団員配置状況

団別	階級別	団長	副団長	本部付	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
	分団別									
市	団本部	1	4	8						13
	中央分団				1	2	6	12	60	81
	匝瑳分団				1	1	3	6	31	42
	豊栄分団				1	1	2	4	30	38
	吉田分団				1	1	2	4	28	36
	飯高分団				1	1	2	4	28	36
	豊和分団				1	1	3	6	30	41
	樺海分団				1	1	4	8	35	49
	平和分団				1	1	4	8	37	51
	共興分団				1	1	2	4	30	38
	須賀分団				1	1	2	4	29	37
	野田分団				1	2	6	12	88	109
	栄分団				1	2	5	10	65	83
町	団本部	1	5	8						14
	第1分団				1	1	4	20	40	66
	第2分団				1	1	3	15	25	45
	第3分団				1	1	3	15	29	49
	第4分団				1	1	5	25	52	84
	第5分団				1	1	2	10	28	42
	第6分団				1	1	2	10	28	42
	第7分団				1	1	4	20	56	82
	第8分団				1	1	3	15	38	58
計		2	9	16	20	23	67	212	787	1,136

# 10. 消防団保有機械性能表

## 匝 瑛 市

区分 分団別	団員数	管轄区域(地区名)	ポンプ車両別			ポンプ性能			
			種別	年式	車種	級別	製作所別	年式	
中央分団	第一部	13	仲町、砂原	普通四輪	H 21	日野デュトロ	A 2	モリタ	H 21
	第二部	13	上出羽、下出羽	普通四輪	H 24	トヨタダイナ	A 2	ナカムラ消防化学	H 24
	第三部	13	田町、西本町、若潮町	普通四輪	H 25	日野デュトロ	A 2	モリタ	H 24
	第四部	13	万町、東本町、福富町、横町	水槽付普通四輪	H 10	日野レンジャー	A 2	GMいちほら	H 10
	第五部	13	籠部田、富谷、下富谷	積載車	H 22	ニッサンアトラス	B 3	トハツ	H 22
	第六部	13	米倉、米倉新田	普通四輪	H 20	日野デュトロ	A 2	モリタ	H 19
匝瑛分団	第一部	15	生尾、山桑、宮本、長瀬	積載車	H 21	ニッサンアトラス	B 3	トハツ	H 20
	第二部	13	松山、中台	積載車	H 22	ニッサンアトラス	B 3	トハツ	H 22
	第三部	12	長岡、大浦(堀之内、宮和田)	水槽付積載車	H 30	三菱キャンター	B 3	トハツ	H 30
豊栄地区	第一部	18	飯倉、時曾根、貝塚	水槽付積載車	H 10	ニッサンアトラス	B 3	富士重工	H 10
	第二部	18	木積、富岡、田久保、久方、亀崎、新	積載車	H 24	ニッサンアトラス	B 3	トハツ	H 23
吉田分団	第一部	16	吉田(住方、谷、江川、蒲野)	積載車	H 30	ニッサンアトラス	B 3	トハツ	H 30
	第二部	18	吉田(新町、栄、城新田)、八辺入山崎、南山崎、南神崎	水槽付積載車	H 11	ニッサンアトラス	B 3	富士重工	H 11
飯高分団	第一部	18	飯高(仲台、公崎、城下)小高	水槽付積載車	H 12	ニッサンアトラス	B 3	トハツ	H 12
	第二部	16	安久山、金原、片子、大堀	積載車	H 21	ニッサンアトラス	B 3	トハツ	H 21
豊和分団	第一部	15	飯塚	水槽付積載車	H 9	ニッサンアトラス	B 3	富士重工	H 9
	第二部	15	大寺	水槽付積載車	H 20	三菱キャンター	B 3	トハツ	H 19
	第三部	9	内山	積載車	H 29	ニッサンアトラス	B 3	トハツ	H 29
海分団	第一部	12	椿(向新久、宿、八重崎、仲見江、仲新久、五正部、天神)	積載車	H 25	ニッサンアトラス	B 3	トハツ	H 25
	第二部	11	春海(蓮入、廿一町、瀬戸谷)椿(分野、東八丁歩、柳田、学校町)	水槽付積載車	H 11	ニッサンアトラス	B 3	富士重工	H 11
	第三部	13	春海(押角、四軒町、舟戸町、東町、仲町、寄島、沖)	積載車	H 30	ニッサンアトラス	B 3	トハツ	H 30
	第四部	11	春海(日之出町、栄町、緑町、水神町)	積載車	H 22	ニッサンアトラス	B 3	トハツ	H 22

区分 分団別	団員数	管轄区域(地区名)	ポンプ車両別			ポンプ性能			
			種別	年式	車種	級別	製作所別	年式	
平和分団	第一部	13	平木(御門、仲才、藤四郎野、川向、荻曾根)	積載車	H 25	ニッサンアトラス	B 3	トーハツ	H 25
	第二部	11	平木(靱内、荒匂、大街道) 荻野	積載車	H 29	ニッサンアトラス	B 3	トーハツ	H 29
	第三部	13	東谷	積載車	H 21	ニッサンアトラス	B 3	トーハツ	H 21
	第四部	12	上谷中(新宿、上谷、下谷)	水槽付積載車	H 10	ニッサンアトラス	B 3	富士重工	H 10
共興分団	第一部	18	吉崎、長谷	水槽付積載車	H 12	ニッサンアトラス	B 3	トーハツ	H 12
	第二部	18	西小笹、東小笹、登戸	積載車	H 21	ニッサンアトラス	B 3	トーハツ	H 21
須賀分団	第一部	18	横須賀、高	水槽付積載車	H 11	ニッサンアトラス	B 3	富士重工	H 11
	第二部	17	蕪里 高野(笹曾根、戸田、中高野)	積載車	H 24	ニッサンアトラス	B 3	トーハツ	H 23
野田分団	第一部	16	大根畑、鯨橋、前古屋、高土内 後里、内裏丘	積載車	H 22	ニッサンアトラス	B 3	トーハツ	H 22
	第二部	20	大坪、上の馬場、御城、古町、宮前西宿、新生、松山丸の内	水槽付普通四輪	H 29	日野デュトロ	A 2	ナカム科	H 29
	第三部	19	釜前、野手浜全域	積載車	H 24	ニッサンアトラス	B 3	トーハツ	H 23
	第四部	17	今泉丘全域	水槽付積載車	H 20	三菱キャンター	B 3	トーハツ	H 19
	第五部	17	今泉浜全域	普通四輪	H 10	三菱キャンター	A 2	GMいちほら	H 10
	第六部	17	新堀丘浜全域	積載車	H 25	ニッサンアトラス	B 3	トーハツ	H 25
栄分団	第一部	14	川辺上方	積載車	H 21	ニッサンアトラス	B 3	トーハツ	H 20
	第二部	15	堀川丘全域	水槽付積載車	H 20	三菱キャンター	B 3	トーハツ	H 19
	第三部	16	中郷、新田、和田高松、川辺浜	普通四輪	H 12	三菱キャンター	A 2	畠山ポンプ	H 12
	第四部	16	栢田丘全域	普通四輪	H 9	三菱キャンター	A 2	GMいちほら	H 9
	第五部	19	栢田浜、堀川浜	普通四輪	H 10	三菱キャンター	A 2	日本ドライ	H 10

横 芝 光 町

区分 分団別	団員数	管轄区域(地区名)	ポンプ車両別			ポンプ性能			
			種別	年式	車種	級別	製作所別	年式	
第1分団	第1部	17	立会、南川岸	積載車	H 24	いすゞエルフ	B 2	トーハツ	H 24
	第2部	13	三本松、屋形荒場、宮前、南	積載車	H 28	ニッサンアトラス	B 2	トーハツ	H 28
	第3部	17	新島	積載車	H 10	トヨタトヨエース	B 2	富士ロビン	H 14
	第4部	17	北清水	普通四輪	H 11	ニッサンアトラス	A 2	日本機械	H 11
第2分団	第1部	8	栗山	水槽付積載車	H 21	三菱キャンター	B 3	トーハツ	H 21
	第2部	19	鳥喰	水槽付積載車	H 20	三菱キャンター	B 3	トーハツ	H 20
	第3部	16	東町	普通四輪	H 12	ニッサンアトラス	A 2	日本機械	H 12
第3分団	第1部	14	本町	普通四輪	H 28	日野デュトロ	A 2	ナカムラ消防化学	H 28
	第2部	16	古川、両国新田	積載車	H 26	ニッサンアトラス	B 2	トーハツ	H 26
	第3部	17	上町	普通四輪	H 10	三菱キャンター	A 2	GM いちはら	H 10
第4分団	第1部	20	坂田、於幾、寺方、曾根合、小堤	積載車	H 26	ニッサンアトラス	B 2	トーハツ	H 26
	第2部	16	町原、木戸台	水槽付積載車	H 16	ニッサンアトラス	B 2	富士ロビン	H 16
	第3部	11	谷台、牛熊	積載車	H 9	トヨタトヨエース	B 2	トーハツ	H 14
	第4部	17	中台	普通四輪	H 26	日野デュトロ	A 2	ナカムラ消防化学	H 26
	第5部	18	遠山、姥山、長倉、取立	普通四輪	H 24	日野デュトロ	A 2	ナカムラ消防化学	H 24
第5分団	第1部	20	篠本1区、2区、3区	積載車	H 14	トヨタハイエース	B 2	富士ロビン	H 14
	第2部	20	新井、宝米、二又	積載車	H 13	トヨタハイエース	B 2	富士ロビン	H 13
第6分団	第1部	20	母子、小田部、台、小川台	積載車	H 11	トヨタハイエース	B 2	トーハツ	H 11
	第2部	20	富下、傍示戸、虫生、芝崎	積載車	H 12	トヨタトヨエース	B 2	富士ロビン	H 12
第7分団	第1部	20	橋場、桑郷、西高野	普通四輪	H 19	いすゞエルフ	A 2	日本機械	H 19
	第2部	20	古屋、宮内	普通四輪	H 19	いすゞエルフ	A 2	日本機械	H 19
	第3部	20	入、谷中	積載車	H 11	トヨタトヨエース	B 2	富士ロビン	H 11
	第4部	20	作間内、篠原、原方	積載車	H 12	トヨタトヨエース	B 2	富士ロビン	H 12
第8分団	第1部	20	長塚、木戸、五ノ神	積載車	H 20	ニッサンアトラス	B 3	トーハツ	H 20
	第2部	17	白磯、関、辻	普通四輪	H 19	いすゞエルフ	A 2	日本機械	H 19
	第3部	19	尾垂5区、6区	積載車	H 16	トヨタトヨエース	B 2	富士ロビン	H 16
団本部	30	町内全域	水槽車	H 27	日野レンジャー	B 2	日本機械 (トーハツ)	H 27	



## 11. 消防団保有ポンプ経過年数状況

区分		経過年数															総計		
		1年未満	1年以上	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14			15
匝 瑛 市	水槽付ポンプ車		1														1	2	41
	普通ポンプ車					1	1			1	1						4	8	
	水槽付小型動力ポンプ積載車	1										3					8	12	
	小型動力ポンプ積載車	2	2			3	3	4	3	2								19	
横 芝 光 町	水槽付ポンプ車			1														1	26
	普通ポンプ車	1	1			1				3							2	8	
	水槽付小型動力ポンプ積載車							1	1					1				3	
	小型動力ポンプ積載車		1	2	1	1								1	1	1	6	14	
総 数	水槽付ポンプ車		1	1													1	3	67
	普通ポンプ車	1	1			2	1			4	1						6	16	
	水槽付小型動力ポンプ積載車	1						1	1		3		1				8	15	
	小型動力ポンプ積載車	2	3	2	4	3	5	3	2				1	1	1	6	33		

※ 1 経過年数は、平成29年度を基準として、年数算定する。

※ 2 車両とポンプの経過年数が異なる場合は、車両の経過年数により区分する。

## 12. 消防団員の処遇と表彰制度

平成29年4月1日現在、全国の消防職団員数は1,014,145人、この約84%に当たる850,331人が消防団員である。消防団は、初期消火、残火処理活動を行っているほか、大規模災害には、災害防ぎよのため多数の団員が動員され活動している。さらに、火災予防の面でも、住民指導、巡回広報、特別警戒等多面的活動を行っており、地域の消防防災の要となっている。

消防団員は、自らの手で災害から郷土を守るため献身的な活動を行っていることにかんがみ、この労苦に報いるよう報酬、出動手当、公務災害補償、賞じゅつ金、退職報償金制度等の充実並びに叙勲、各種表彰制度の確立などが講じられている。

### 消防団員の処遇について

#### (1) 報酬・出動手当

市町村条例に基づき、消防団活動の労苦に報いるための報酬及び出動した場合の費用弁償としての出動手当を支給する。

#### (2) 公務災害補償

消防組織法及び条例に基づき、公務上の災害によって被った損害を補償するもので、療養補償、休業補償、傷害補償年金、障害補償、介護補償、遺族補償及び葬祭補償の制度が設けられている。

#### (3) 福祉事業

公務災害補償を受ける被災団員又はその遺族の福祉に関して行う福祉事業であり、外科後処置、補装具、リハビリテーション、療養生活の援護、介護の援護、就学の援護等を行う。

#### (4) 退職報償金

消防団員が退職した場合、階級及び年数に応じ、条例に基づき退職報償金を支給する。

平成二十九年 度	階 級	勤 務 年 数					
		5年以上	10年以上	15年以上	20年以上	25年以上	30年以上
	団 長	239,000	344,000	459,000	594,000	779,000	979,000
	副 団 長	229,000	329,000	429,000	534,000	709,000	909,000
	分 団 長	219,000	318,000	413,000	513,000	659,000	849,000
	副分団長	214,000	303,000	388,000	478,000	624,000	809,000
	部長・班長	204,000	283,000	358,000	438,000	564,000	734,000
	団 員	200,000	264,000	334,000	409,000	519,000	689,000

※平成26年4月1日からは、消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律施行令の一部を改正する政令（平成26年政令第56号）による。

### 消 防 表 彰 制 度

#### (1) 叙位・叙勲・褒章

日本国憲法に基づく国の栄典として、叙位、叙勲及び褒章がある。

#### (2) 内閣総理大臣表彰

安全功労者表彰と防災功労者表彰があり、消防庁長官表彰の受賞者のうち、特に功労顕著な者に表彰する。

#### (3) 消防庁長官表彰

功労章、永年勤続功労章、表彰旗（竿頭綬）、特別功労章、顕功章、功績章、顕彰状、表彰状、安全功労者表彰、防災功労者表彰等がある。

#### (4) 退職消防団員報償

永年勤続した消防団員の退職時に消防庁長官から賞状と銀杯が授与される。

#### (5) 消防庁長官褒状・消防庁長官感謝状

災害時に住民の安全確保等に功労顕著な消防機関等に消防庁長官褒状、消防発展に協力し功績顕著な団体等に消防庁長官感謝状が授与される。

#### (6) 地方自治体等の表彰

功労又は功績に応じ知事表彰、防災危機管理部長表彰、市町村長表彰、消防団長表彰等がある。

#### (7) 消防協会長の表彰

功労又は功績に応じ日本消防協会長表彰、県消防協会長表彰、支部長表彰等がある。

火事と救急・救助は 119番

FAXによる緊急通報 119番

メール119等（事前登録制 問い合わせ 0479-72-0119）

火災の問い合わせは 0479-73-3500

〒289-2146 千葉県匝瑳市八日市場木715番地

消 防 本 部

匝 瑳 消 防 署

消防署	TEL: 0479-72-0119	e-mail: sosa@sosa119.jp
総務課	TEL: 0479-72-1915	e-mail: somu@sosa119.jp
	FAX: 0479-73-6339	
予防課	TEL: 0479-72-1916	e-mail: yobo@sosa119.jp
警防課	TEL: 0479-72-1917	e-mail: keibo@sosa119.jp
(指令班)	TEL: 0479-72-0119	e-mail: shirei@sosa119.jp
	FAX: 0479-72-1119	

ホームページURL:<http://www.sosa119.jp>

〒289-1732 千葉県山武郡横芝光町横芝1164番地1

横芝光消防署

TEL: 0479-80-0119 e-mail: yokoshiba@sosa119.jp

FAX: 0479-82-7395

匝 瑳 消 防 署  
野 栄 分 署

〒289-3182 千葉県匝瑳市今泉6521番地8

TEL: 0479-67-1119 e-mail: nosaka@sosa119.jp

FAX: 0479-67-5868

千葉県防災行政無線番号

622-721